

新仏回廊

2022年3月
～ 2022年9月
春夏版

古墳をめぐる
信ずべき貴ぶべき山

寅の年 寅の日 寅の刻

「特別講話」橘寺 住職 高内良輯師
櫻本坊 住職 巽 良仁師
櫻本坊 神職 巽 安寿氏

寅の刻

寅の日

寅の年

信ずべき 貴ぶべき山



聖徳太子命名と 伝わる信貴山

大阪府との県境にそびえる信貴山。雄岳と雌岳と呼ばれる二つの峰を持ち、春は桜、初夏はあじさい、秋は紅葉が美しい風光明媚な景勝地であり、その山腹に建つのが朝護孫子寺です。

この山を信貴山と命名したのは聖徳太子（厩戸皇子）であると伝わります。「物部守屋の討伐に際して太子が戦勝を祈願すると毘沙門天王が現れ、必勝の秘法を授かった。そのご加護で勝利した太子は、山に毘沙門天王を祀り「信ずべき、貴ぶべき山」と名付けた」と伝承され、毘沙門天王を祀る信貴山朝護孫子寺が聖徳太子創建と伝わる由縁となっています。

「寅の年・寅の日・寅の刻に太子の前に毘沙門天王が出現した」との伝承にちなみ、信貴山では寅を大切にしています。境内入り口に

ある大きな張り子の寅をはじめ、灯籠の飾りやのぼり、授与品やお土産など、寅モチーフのものが見られます。

毘沙門天王は武運の神として崇められ、後世の武人たちも信貴山を篤く信仰しました。例えば南北朝時代の武将・楠木正成は、母親が朝護孫子寺に百日詣をして生まれたという伝承が残され、幼少時の名前は毘沙門天王の異名である多聞天から「多聞丸」と名付けられました。寺宝には正成の武具なども伝わっています。

また、毘沙門天王は財宝福德を与えるという功德から福の神と結びついて、七福神の一人に数えられています。近年では家内安全や心願成就といった現世利益を願う人々が熱心に朝護孫子寺を参拝しています。信貴山は、飛鳥時代から今に至るまで、さまざまな形で人々に信仰され続けてきた山なのです。



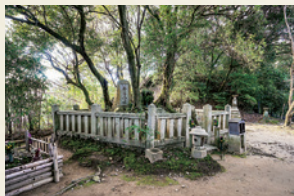
信貴山 朝護孫子寺 P19 b-2

生駒郡平群町信貴山2280-1



けんがい こほうどう
剣鎧護法堂 P19 ㊦ b-2

災厄から守護する護法・剣鎧童子を祀った堂。病氣平癒・無病息災を願う参詣者が絶えない。



命蓮塚 P19 ㊦ b-2

命蓮上人の墓所と伝わる。板碑十三仏は室町時代のもので、長く続く信仰の歴史が感じられる。



くわはつ こほうどう
空鉢護法堂 P19 ㊦ b-2

福德の守り本尊として毘沙門天王の眷属・難陀竜王を祀った堂。堂からの眺めは絶景。



信貴山城跡 P19 ㊦ b-2

城は信貴山の雄岳を中心に建っていた。城跡の石碑は空鉢護法堂から少し下ったところにある。



松永屋敷跡 P19 ㊦ b-1

久秀の居住区と考えられる。建物は残っていないが、尾根を平地に造成した「曲輪」などが残る。

● 寅年の2022年は国宝『信貴山縁起絵巻』順次公開!



4月2日～17日公開「飛倉の巻」／空を飛ぶ鉢が長者の米倉を乗せて飛び、長者の家人が追いかける様子がコミカルに描かれます。この説話に由来するのが現在の空鉢護法堂です。



8月6日～21日公開「延喜加持の巻」／醍醐天皇の病を命蓮上人が加持祈祷で癒した説話です。境内にある剣鎧護法堂は、病床の醍醐天皇の枕元に現れた剣鎧護法（剣鎧童子）を祀る社です。



10月8日～10月23日公開「尼公の巻」／命蓮上人とその姉が、東大寺の大仏に導かれて再会する話です。「異時同図法」を用いています。絵画に描かれた大仏で現存する最古のものです。

信貴山縁起絵巻と命蓮上人

命蓮上人が信貴山で醍醐天皇の病気を祈願し、平癒したことで、醍醐天皇（在位897～930）から朝廟安穩・守護国土・子孫長久の祈願所として、「朝護孫子寺」の寺号を賜り、勅願寺となりました。

このような信貴山朝護孫子寺中興の祖とされる僧侶・命蓮上人の伝説を描いたのが、平安時代の国宝『信貴山縁起絵巻』。「飛倉の巻」「延喜加持の巻」「尼公の巻」の全三巻で構成された絵巻です。人々の喜怒哀楽や、動物を生き生きと描いています。また一つの図の中で同一人物の複数の出来事を描き、時間の流れを表す「異時同図法」は、区切りのない絵巻物ならではの表現です。それらは現代のアニメーションにも通じます。

戦国時代の信貴山と武将たち



松永久秀

したとされる防衛と武器や食料などの備蓄を兼ねた「多聞櫓」などの設備があったことが分かっています。一時は織田信長の家臣となった久秀でしたが、最終的には離反。信貴山城に籠城するも織田軍に包囲され、信長が望んだ名物茶器「平蜘蛛の茶釜」をたたき割り、（※諸説あり）城に火をかけて自害、城は廃城となります。

信貴山城跡には建築物は現存してませんが、堀や土塁、建物を立てるために作った平地がほぼ残っており、平群町の史跡として登録されています。現地には「信貴山城跡」と彫られた石碑と案内板が設置され往時を偲ばせるとともに、本丸があった場所には空鉢護法堂が建立されています。つづら折りの参詣道を上がった頂上にあるこのお堂からの眺望は奈良県でも屈指の雄大さです。

なお、城とともに焼失してしまった朝護孫子寺の伽藍は、のちに豊臣秀頼によって再建されています。

信貴山 いろいろ 虎の巻



白虎

朝・昼・夜 それぞれの表情を訪ねて

毘沙門天王が出現した寅の刻（午前3時から5時ごろ）に参拝を希望する参詣者が多い信貴山朝護孫子寺の山門は24時間開かれていますが、どの時間帯にお参りしても、それぞれに魅力的です。

朝5時をすぎたころ、信貴山境内のそれぞれの塔頭で朝の勤行が始まります。本堂は創建当時から山の斜面に柱を伸ばした舞台造りで、本堂前が開けており、大和盆地を見晴らすことができます。朝のすがすがしさを感ぜられることはもちろん、季節や気候によっては雲海に遭遇することもあります。

境内各所にある寅の黄色が、日差しの中でより鮮やかに見える日中。

広い境内には本堂以外にも、各塔頭のお堂や霊宝館、かやの木稻荷、虚空蔵堂など、巡るところがたくさんあります。朝護孫子寺のシンボルの寅や、本尊・毘沙門天王の眷属であるムカデのモチーフを探したり、境内から外に足を延ばしての周辺散策もおすすめです。大門ダム湖にかかる「開運橋」は、現存する日本最古

（昭和6年）のカンチレバー式（片持ち梁）の橋で、国の登録有形文化財、奈良県景観資産に認定されています。近年、この橋からバンジージャンプが行えるようになりました。

本堂舞台からは夕焼けを堪能できるほか、夜景も絶景です。夜になると、境内中の灯籠に明かりが灯り、参詣道を照らしてくれます。本堂は22時までライトアップされています。



本堂からは大和平野が一望できる



開運橋からの眺め



夜の境内

探してみよう！



信貴山ゆかりの寅寅寅

張り子の寅から石像、ポスト、お土産まで
朝護孫子寺の境内や周辺には、寅モチーフがあちこちに！

朝護孫子寺周辺は
寅だらけ！



タイム寅ベルレター。大寅の中に投函すると12年後に手元に届きます。（12年後の送料込み）

パスタの揚げ菓子「パスタdeボン」の信貴山バージョン。



キリリとした表情の寅まんじゅうはカステラ生地でこしあん入り。

表情豊かな福を呼ぶ張り子の寅。ちゃんとつくと首が揺れます。



千手院の玄関前には、朝護孫子寺最古と伝わる「笑寅」の像があります。

令和4年寅年を記念して境内のポストが寅柄に塗り替えられました。



令和4年は 12年に一度の御開帳の年

朝護孫子寺の本堂には、本尊・毘沙門天王像が祀られています。通常時に安置されているのは「御前立」と呼ばれる像で、通年は年に3回「中秘仏」が、12年に一度の寅年には「奥秘仏」が御開帳されます。

奥秘仏の毘沙門天王像は聖徳太子ゆかりとお寺に伝わる、門外不出の木造の像です。邪鬼を踏みしめ、右手に宝棒、左手に宝塔を持つています。本堂内陣の開かれた厨子の扉の前に妻の吉祥天女像と子の善膩師童子像が立ち、厨子の奥に奥秘仏毘沙門天王像が安置されています。戦いの神である毘沙門



写真は御前立の信貴山三尊像。寅年は奥秘仏の御開帳がある。

写真：吉田写真店



戒壇めぐり

心願成就を祈る修行場です。本堂内の階段を降り、回廊の壁を手探りで先へ進みます。



諸々の願いを叶えていただける如意宝珠

奥秘仏毘沙門天王像御開帳

○2月1日(火)〜28日(月)
○4月1日(金)〜17日(日)
○7月1日(金)〜10日(日)
○8月6日(土)〜21日(日)
○10月1日(土)〜11日(火)

天王ですが、朝護孫子寺では密教の「殺すなかれ」の教えを表し、持ち物も武器ではなく、家族神の形態で祀られているのが特徴です。本堂の地下には約900年前に平安時代の僧侶、覚鑑上人が修行し、毘沙門天王から授けた「如意宝珠」を納めたと伝わります。暗闇の回廊の中を進み、宝珠を納める錠前に触れることができる「戒壇めぐり」もお勧めです。

お寺に泊まる 特別な時間

全国各地から多くの参拝者が訪れる朝護孫子寺は、一つの本堂を複数の子院（塔頭）で守る寺院です。信貴山には3つの塔頭があります。いずれも宿坊を兼ねており、参拝・宿泊が可能です。通常の宿と同じように個室で宿泊、さらに修行体験をしたり、希望すれば精進料理が食べられたりと、宿坊ならではの時間を過ごすことができます。

千手院は信貴山最古の塔頭です。宿坊の本館は江戸時代に建てられたもので、江戸時代前期の作家でもあった小堀遠州が手掛けた名庭園が見どころです。また、大きな口を開けた寅の中に入り、トンネル状を進む「胎内くぐり」ができます。

成福院は赤門から本坊側参道のちようど中間にあり、朱色の堂「融通殿」が目印です。この融通殿には後嵯峨天皇の念持仏とされる如意宝珠が祀られています。申し込

みをすると大般若祈禱や融通希願を受けられます。客殿は赤坂離宮の改修も手掛けた、文化勲章受章者である村野藤吾氏が設計しています。

玉蔵院は平安時代末期の創建とされる塔頭で、遠くからも見える14・54mと大きな地藏菩薩像が祀られています。玉蔵院では宿泊以外にも写経、写仏、阿息観（瞑想）、僧侶・尼僧体験などの修行体験をすることができます。（要事前申し込み）



大名であり、茶人でもあった小堀遠州が作庭した千手院本館の庭園。

信貴山千手院

P19 ㉔ b-2

📍 生駒郡平群町信貴山 2280-1
☎ 0745-72-4481



成福院の融通殿。「融通がつく」の語源は融通尊に由来する。

信貴山成福院

P19 ㉔ b-2

📍 生駒郡平群町信貴山 2280-1
☎ 0745-72-2581



三重塔には大和十三仏霊場 11番目の阿閼如来を祀っている。

FREE ダウンロード無料
2月末配信開始予定

オリジナルクリアファイルをゲット!

NEW

スマホで巡礼 2022

開催期間

2022年

3月1日～
9月30日

スマホで巡礼が生まれ変わりました

既にお使いの方も、「スマホで巡礼2022」を再インストールして、さらに奈良を満喫しましょう!

祈りの回廊2022春夏版で紹介している各社寺や観光スポットを巡った記録を残すアプリです。

訪問ごとに貯まるポイントを使って応募すると、抽選でオリジナルクリアファイルをプレゼント。

前回の「スマホで巡礼」アプリの参拝記録は、今回のリニューアル「スマホで巡礼2022」には引き継がれませんので予めご了承ください。

特集、特別講話、特別公開、朝のお参り・動行で紹介している各社寺や観光スポットがポイント獲得対象になります。対象場所は祈りの回廊HPでご確認ください。

使い方

1



まず、社寺や観光スポットを訪問します。

2



境内やスポットでチェックインし、ポイントをゲット!

3



50ポイントたまったら応募画面へ。

4



抽選で祈りの回廊オリジナルクリアファイルをプレゼントします。

対象スポットを訪問したら「チェックインする」をタップしてください。チェックインが完了したことを確認し、ポイントをゲットしましょう。

1スポットあたり10ポイント



訪問済みの場所は「スポット一覧」から確認することができます。

TAP!!

スポット一覧



祈りの回廊 スマホで巡礼

チェックインする
GPSを確認する

現在のポイント **50pt**

ポイントを使って **応募する**

スポット一覧

このアプリの使い方

©2022 Nara Prefecture

50ポイント貯まったら、「ポイントを使って応募する」をタップ。50ポイントにつき1回応募することができます。



アンケートに答えて応募すると、抽選でオリジナルクリアファイルをプレゼントします!

ご応募いただいた方の抽選と発送は10月中頃を予定しています。

※イラストはイメージです。



「App store」「google play」からダウンロードしてご利用ください。

スマホで巡礼



【このアプリは位置情報(GPS)機能を利用します。必ず位置情報取得機能をONにしてご利用ください】

画面は開発中のものです。実際のアプリ画面は変更となる場合があります。周囲の環境や通信状況、端末の性能によって、動作が不安定または不可能な場合があります。また位置情報 (GPS) 機能をオフにされた状態では利用できませんので、必ず位置情報をオンしてからご利用ください。登録スポットの立地によっては GPS 電波が届かず、チェックインできない (アプリが起動しない) 場合があります。万一電波が届かないスポットがありましたら各スポットの詳細画面にてチェックインする方法をご案内させていただきます。本アプリケーションのご利用に際しては、周囲の状況に注意し、お客様が利用される地域に適用する法律・慣習を遵守した常識的で適正なご利用をお願い致します。本アプリケーションの使用に関しましてお客様自身または第三者に損害が生じた場合、奈良県はその賠償の責任を一切負いかねますことをご了承ください。

古墳をめぐる

奈良の古墳

奈良をめぐるとき、小高い丘やぼこりとした山を見かけることがありますか？もしかするとその一部は古墳かもしれません。

古墳は3世紀中頃から7世紀にかけて造られた、故人を埋葬したお墓です。時代や被葬者の身分によって規模は違いますが、巨大なものは400mを超えるものもあります。日本全国で見つかっている約

16万基の古墳のうち、奈良にある古墳は約9700基になります。

奈良県内では、3世紀中頃、現在の桜井市・纏向遺跡^{まきむくいせき}のあたりに全長が100m以上ある王墓^{みさぐさ}クラスの前方後円墳が造られました。全国的にも古墳が造営された最初期にあたります。以降、4世紀後半ごろまで、その周辺に集中して前方後円墳が造られていることから、初期のヤマト王権があったと考えられています。また、7世紀になると薄葬になり、8世紀になると古墳の築造は終焉を迎えました。



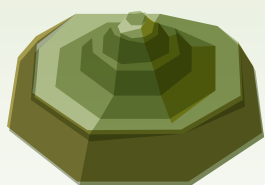
高松塚壁画の発見から50年



昭和47年（1972）、考古学にとって画期的な出来事が訪れました。明日香村の高松塚古墳で、石室内を彩る四神と星宿図^{しやうしゆ}、16人の古代の人物が描かれた極彩色の壁画が発見されたのです。華やかな壁画古墳が見つかったのはこの時が初めてでした。高松塚古墳でのこの発見は、考古学の分野だけでなく古代史や美術史、服飾史などにも影響を与えました。古代が多くの人々にとって身近なものになっていくきっかけにもなりました。今年2022年は、そんな高松塚古墳壁画発見から50年の年に当たります。

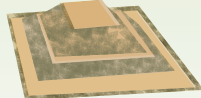
古墳は、現代の私たちにとっては古代の人々の営みを知る手がかりであり、貴重な文化財です。県内には古墳を知るための施設や、公園として整備され、訪れやすい古墳もあります。

古墳の変遷



古墳時代終末期
(7世紀中ごろ以降)

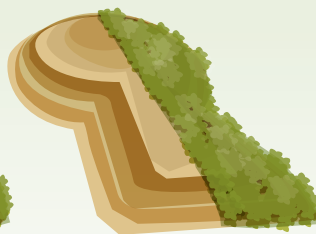
大化2（646）年に薄葬令（葬儀の簡略化）が發布され、前方後円墳の造営がなくなります。築造は皇族や高位の者に許され、方墳や八角墳などになりました。明日香村の牽牛子塚古墳、高松塚古墳など。



天皇陵など
有力者の古墳は
方墳に変わります

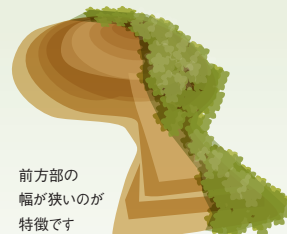
古墳時代後期
(6世紀～7世紀前半ごろ)

全体的に小型化し、石室は竪穴式から通路を備えた横穴式になって、家族などを追葬できるようになりました。中期の副葬品に加え、金銀の装飾品が目立ちます。斑鳩の藤ノ木古墳や、明日香の石舞台古墳など。



古墳時代中期
(5世紀ごろ)

巨大な前方後円墳が数多く造られていた時代です。鉄製の武具や馬具など、軍事力を思わせる副葬品が増えます。ウツナベ古墳がある奈良市の佐紀盾列古墳群など。



前方部の
幅が狭いのが
特徴です

古墳時代前期
(3～4世紀ごろ)

円墳、方墳、前方後円墳が造られました。副葬品は青銅鏡や石の装飾品が特徴的です。纏向地域の箸墓古墳やメスリ山古墳など。

1 古墳を学ぶ施設

橿原考古学研究所附属博物館は、同研究所の発掘調査成果を展示する博物館です。文字資料が少なく、「年」での時代の判断が難しい考古学では「基準資料」と呼ばれる遺物をもとに時代の変遷を判断しており、博物館ではその基準資料を多く所蔵しています。

常設展での古墳関連の展示は、さまざまな古墳の写真・解説・模型・遺物などが充実しています。とくに前期古墳に関しては、他に類を見ないポリウム^①の出土品を展示。高さ2.4mを超える日本最大の円筒埴輪（メスリ山古墳出土）をはじめとする

大型埴輪や、家形埴輪、愛らしい表情の動物の埴輪、また武器や装飾品などの副葬品もずらりと並びます。古代や歴史に詳しくなくても、展示を見るだけで、古墳時代の人々はどんな生活をしていたのかと想像が膨らみます。

また1980年代、奈良県斑鳩町の藤ノ木古墳から未盗掘の石室が発掘され、金銅製の冠や履、馬具などの豪華な副葬品が埋葬当時の状態で見つかったことが話題になりました。それら国宝に指定された出土品の数々も常設展示しており、観覧できます。



巨大な円筒埴輪や可愛い動物、人物の埴輪も展示。



リニューアルで耐震対策され、安全で見やすい。



国宝の藤ノ木古墳の出土品も展示。

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 P19 ④ a-1

④ 橿原市畝傍町50-2

☎ 0744-24-1185

ほかにも！古墳について学べる施設

奈良発！古墳グッズ

古墳や副葬品をモチーフにしたグッズやお菓子もあります



① 古墳クッション

椅子張職人が手掛ける、古墳をかたどったクッション。前方後円墳の他、様々な形の古墳も作っています。



③ 三角縁神獣鏡 手鏡

手のひらサイズの三角縁神獣鏡の手鏡。鏡面はもちろん鏡として利用できる実用的なもの。



② 古墳型ケーキ おくつきの森

前方後円墳の形のケーキ。抹茶スポンジで緑を表現し、円筒埴輪を模したメレンゲで囲っています。



④ 藤の木クリップ

藤ノ木古墳から出土した、馬を飾る装飾品・棘葉形杏葉をかたどったクリップ。現物は国宝。

古墳クッション：宇宙椅子／古墳型ケーキ おくつきの森：プティ・マルシェ & ぶちまるカフェ／三角縁神獣鏡 手鏡、藤の木クリップ：橿原考古学研究所附属博物館オリジナル



黒塚古墳展示館 P19 ④ a-1

33面もの三角縁神獣鏡が出土したことで知られる黒塚古墳に隣接する。全国有数の長さを持つ竪穴式石室や副葬品のレプリカを展示し、古墳の内部がよくわかる。

④ 天理市柳本町1118-2

☎ 0743-67-3210



キトラ古墳壁画体験館 四神の館

P19 ④ a-2

キトラ古墳に隣接し、キトラ古墳の石室レプリカや壁画の高精細映像を視聴できる。別館の体験学習施設では、土日祝限定で勾玉づくりなどの体験もできる。

④ 高市郡明日香村阿部山67

☎ 0744-54-5105

古墳のある公園

国史跡指定の古墳あり 大和3大古墳群の1つ



奈良県営馬見丘陵公園 P19 ④ c-2

4～5世紀ごろの古墳を中心に、250基を超える馬見古墳群の一面を公園に整備。中央エリアの公園館の展示で古墳について学習できる。また園内では季節の花を楽しむこともできる。

④ 北葛城郡河合町佐味田2202

☎ 0745-56-3851（奈良県中和公園事務所）



2

石室に入れる古墳

石室は被葬者の棺を納めた場所です。古墳によって石の大きさや加工の精緻さの違いがあるのがわかります。ここでは整備され、石室内部を見学することができる古墳を紹介します。



岩屋山古墳 P19 図 a-2

古墳時代終末期の方墳で、明治時代のイギリス人、ウィリアム・ゴランドが「見事な仕上げと石を完璧な組み合わせで、日本中のどれ一つとして及ばない」と絶賛した。

📍 高市郡明日香村越

☎ 0744-54-5600

(明日香村教育委員会)



文殊院西古墳 P19 図 a-2

(国指定特別史跡)

安倍文殊院境内にある終末期の円墳または方墳で、切り揃えられ隙間なく詰まれた切石が加工技術の高さを感じさせる。この地の有力者だった安倍倉梯麻呂の墓の説がある。

📍 桜井市阿部 645

☎ 0744-43-0002 (安倍文殊院)



石舞台古墳 P19 図 b-2

(国指定特別史跡)

7世紀初め頃の方墳で、蘇我馬子の墓と見られている。盛り土が失われた石室は約30個の巨石から成り、天井は4.7mと高く、被葬者の権力の大きさが感じられる。

📍 高市郡明日香村島庄

☎ 0744-54-9200

(明日香村地域振興公社)

築造当時を実感



3月6日(日)から一般公開

牽牛子塚古墳 P19 図 a-2

7世紀後半の八角墳の終末期古墳で、斉明天皇と娘の間人皇女の合葬墓と考えられている。凝灰岩の貼り石を復元し、築造時の形がわかりやすい。

📍 高市郡明日香村大字越

☎ 0744-54-5600

(明日香村教育委員会)



三吉石塚古墳 P20 図 b-1

5世紀後半の帆立貝形古墳で、馬見古墳群中央群に含まれる。墳丘に盛土をして葺石を施し、円筒埴輪や朝顔形埴輪を置いて復元している。

📍 北葛城郡広陵町三吉

☎ 0745-55-1001 (広陵町教育委員会)



三陵墓古墳群史跡公園 P21 全体MAP

三基ある古墳のうち西古墳、東古墳の二基を復元整備し、公園化している。西古墳は5世紀前半で直径40mの円墳、東古墳は5世紀後半で長さ110mの大型前方後円墳。

📍 奈良市都祁南之庄町 1581

☎ 0742-34-5369 (奈良市文化財課)

3

復元された古墳

現在、古墳は丘や小山に見えることもありますが、築造当時は盛土の流失を防ぐため「葺石」と呼ばれる石で覆ったり、埴輪に埴輪を並べていました。当時の外観を復元した古墳を紹介します。

古墳のある公園

約600基の古墳が集まった
日本を代表する群集墳



(写真提供：橿原市教育委員会)

新沢千塚古墳群公園 P21 全体MAP

4世紀後半～6世紀前半頃の古墳群。園内には約400基の古墳があり、隣接する「歴史に憩う橿原市博物館」では出土品の実物や復元模造品を見学できる。

📍 橿原市川西町

☎ 0744-47-3516

(橿原市役所 緑地景観課)



祈りの回廊



たかうちりょうしゅう
橘寺 住職 高内 良輯 師

橘寺住職。1959年生まれ。
2009年から現職を務める。



聖徳太子の「和」の心を 明日香村から伝え続ける

―橘寺と聖徳太子の関わりについてお教えください。

聖徳太子は、祖父である欽明天皇の別宮「橘の宮」で、その皇子であり後の用明天皇を父、穴穗部間人皇女を母として、五七二年にこの地でお生まれになりました。そして太子が三五歳の時、推古天皇の仰せにより「勝鬘経」(※1)を講じたところ、「大きな蓮の花びらが一枚一枚も降り積もり、南の山に千の仏頭が現れ、光明を放ち、太子の冠から日月星の光が輝く」といった不思議なことが起きました。奇瑞に驚かれた天皇の命で、太子は橘の宮の宮殿を改築して、寺へと建て替えます。この寺が太子建立七ヶ寺の一つとされ、太子誕生所としての橘寺の始まりと伝えられています。橘寺のご本尊様は「勝鬘経」を講讀された聖徳太子三五歳のお姿です。このご本尊を祀る太子堂の横には、聖徳太子の愛馬「黒駒」の像がいます。

―二〇二二年は生誕一四五〇年に当たられますね。

新型コロナウイルス感染症の流行という思いがけない世の中で、昨年一四〇〇年ご遠忌を、今年ご生誕一四五〇年を迎えました。何故このタイミングなのかと自問した時、何か意味があるのではないかと思います。私たちはコロナ禍で様々な我慢や辛抱をしてきました。けれどこれまで見えていなかったことに気づけたり、当たり前に思っていたことが実は当たり前ではなく幸せだったのだと感ずることはなかったでしょうか。これから良い未来へ向かっていく為に、今、各々が今後の生き方を真剣に考えるときであるのだと思います。

―ご生誕の記念事業を進めておいでと伺いました。

はい、お太子様は如意輪観音様の化身ともいわれておりまして、如意輪観音様を祀る観音堂の修復に着手し、今春の完成



高市郡明日香村橘 532
MAP P19 D a-2 特別開帳 P16
0744-54-2026

近鉄飛鳥駅または近鉄橿原神宮前駅から明日香周遊バス「岡橋本」または「川原」下車、いずれも徒歩約3分

<https://tachibanadera-asuka.jimdo.com/>

を目指しています。また来る令和四年十月十六日には、観音堂修復法要、秋季報恩聖徳太子会式、そして聖徳太子ご生誕一四五〇年生誕祭の開催を予定しています。こうした機会を通して、十七条憲法の第一条である「和を以て貴しとなす」という太子の精神をお伝えし続けたいと思います。日本人の心のふるさと、日本仏教最初の地、そして、聖徳太子ご生誕の地であるここ明日香で、宗派を超え、皆様とともに祈りを捧げることができましたら望外の喜びです。

(※1) 「勝鬘経」は勝鬘夫人が説き、釈迦に認められたという経典の一つ。聖徳太子はその注釈書「勝鬘経義疏」を記したとされる。

特別講話

たつみ りょうにん
櫻本坊 住職 異 良仁 師
1960年生まれ。上智大学哲学科卒業。1981年に櫻本坊
第67世住職拝命。現在に至る。

たつみ あんじゅ
櫻本坊 神職 異 安寿 氏
1989年奈良県生まれ。London College of Communication
大学卒業。医療通訳士、翻訳者として働く傍ら、神職として奉職。



自分を見つめ、助け合い、 尊重と融和の日常へ

―天武天皇と関わりが深いご由緒について、お話いただけますでしょうか。

異良仁 天武天皇が大海人皇子の時代、冬に雪を割って満開となった桜の夢をご覧になりました。それは吉兆とされ、皇子はのちに壬申の乱に勝利。即位後、夢の桜を探して吉野山に入られます。そして「夢見の桜」に出合い、その桜の木の下に建立したのが櫻本坊となります。「桜の木もこのお寺」という名前です。

異安寿 かつて当山では天武天皇のご神像をお祀りしていました。明治時代の廃仏毀釈で行方がわからなくなってしまったのですが、岡倉天心のデッサンが残されていたことで、ご神像を復興することができました。毎年十一月には神事やご神像の特別開帳を行っております。吉野は神仏習合の地です。分け隔てることなく、多様性や融和を尊重し、受け入れる太平の地。今、改めて振り返るべき姿に思

えます。

―コロナ禍でインターネットを利用した新たな取り組みもされているとか？

異安寿 SNSサービスを利用してライブ配信を始めました（※1）。守るべき伝統や本質と、柔軟さや多様さとの舵取りは悩ましいですが、さまざまな環境の方と一緒に祈りを捧げることができたと思っています。

異良仁 ライブ配信をきっかけに、実際にお参りに来てくださる方も増えましたね。

異安寿 はい、皆さんが笑顔で参拝においでくださり、笑顔で帰って行かれる姿に触れることができるのが本当に嬉しいです。

異良仁 この度のコロナ禍を経験して、山や川など自然の中に身を置いて、改めて自らを見つめ直し、日常をどう生きていくか考える機会とされた方も少なくないでしょう。自分の足で山を歩く超アナログな祈り、それが

修験です。山で声を掛け合い、荷物を持ち合い、自然に人々が助け合う。そうしたことを通じて得られるものがあります。皆、温かい血が通う人間。性別・年齢・職業などにとらわれることなく、「いい思い」「いい言葉」を交わし、互いに尊び敬う気持ちをもち日常を積み重ね、ともに幸せになって参りましょう。役行者を開祖とする修験道の道場として開かれた櫻本坊として、お伝えして参りたいと思います。

（※1）櫻本坊Instagram

@sakuramotobou.official
お護摩のインスタライブ『ひらけこま』
配信中。金峯山修験本宗別格本山の寺院で吉野山にある大峯山護持院の一つとして崇敬を集める寺院のモダンな取り組みは世界各国で視聴されている



吉野郡吉野町吉野山 1269
MAP P20 H C-2 特別開帳 P17
0746-32-5011
近鉄吉野駅から徒歩約40分
またはタクシー約10分
<https://sakuramotobou.or.jp/>

奈良大和路の

「秘宝・秘仏 特別開帳」

普段は拝観できない秘宝・秘仏の特別開帳を紹介

新型コロナウイルスの影響により、行事の中止や、日時の変更、予約・入場制限等の開催概要が変更になる場合があります。お出かけの際は事前に最新情報をご確認ください。拝観料その他詳細は各社寺にお問い合わせください。拝観の際は、マスク着用など感染予防を心がけてください。

(掲載内容は2022年2月現在のものです)

奈良大和路の「秘宝・秘仏特別開帳」の情報は、「祈りの回廊」公式ホームページでもご確認ください。

<http://inori.nara-kankou.or.jp/>



興福寺 桜 3月下旬～4月下旬 藤 4月下旬～5月上旬 MAP A c-2

①北円堂特別公開 国宝など 4/23(土)～5/8(日)

②三重塔特別公開 国宝など 7/7(木) ※弁才天供 (10時～)

①北円堂〈国宝〉では運慶晩年の傑作・弥勒如来坐像(国宝)などが拝観できます。

②三重塔〈国宝〉の初層東面には弁才天坐像と十童子像が祀られています。

所 奈良市登大路町48 ☎ 0742-22-7755

行 ●JR奈良駅から市内循環バス「県庁前」下車、徒歩すぐ ●近鉄奈良駅から徒歩約5分

HP <https://www.kohfukuji.com/>



② 三重塔 (国宝)
写真: 興福寺

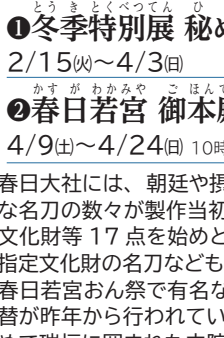
春日大社 藤 4月下旬～5月上旬 MAP A d-2

①冬季特別展 秘められた大和の名刀 国宝 重文など 2/15(火)～4/3(日)

②春日若宮 御本殿・内院初公開 重文 4/9(土)～4/24(日) 10時～、11時～、13時～、14時～ (各回先着20名)

①春日大社には、朝廷や摂関家及び歴代の武家政権から奉納された貴重な名刀の数々が製作当初の姿でのごつています。本展では国宝・重要文化財等 17 点を始めとする宝刀を展示し、また初公開を含む奈良県指定文化財の名刀なども一挙に公開します。

②春日若宮おん祭で有名な春日大社の若宮では、20年に一度の式年造替が昨年より行われています。昨年に若宮様が遷座された後、今回初めて瑞垣に囲まれた内院にお入りいただき、春日造の御本殿を間近で拝観できる特別公開が実施されます。



① 写真: 春日大社


福智院 桜 3月～4月 MAP A c-2

宝冠十一面観音菩薩立像 3/17(木)～3/23(水)

本尊・地藏菩薩坐像(重文)は総高約7m。地藏大仏と呼ばれ、千仏光背を背負っています。伊勢の裏鬼門を守る十一面観音菩薩立像は宝冠を頭に載せたお姿。明治の廃仏毀釈の後、お迎えした客仏です。

所 奈良市福智院町46 ☎ 0742-22-1358

行 ●JR・近鉄奈良駅から天理駅・下山行きバス「福智院町」下車、徒歩すぐ



宝冠十一面観音菩薩立像
写真: 勝飛鳥園

② 春日大社 若宮 写真: 桑原英文

所 奈良市春日野町160 ☎ 0742-22-7788

行 ●JR・近鉄奈良駅から春日大社本殿行きバス終点下車、徒歩すぐ ●JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「春日大社表参道」下車、徒歩約10分

HP <https://www.kasugataisha.or.jp/>



① 写真: 春日大社

璉城寺 MAP A c-2

阿弥陀如来立像など 重文など 5/1(日)～5/31(火)

天平年間開基と伝わる古刹。本尊の阿弥陀如来立像は光明皇后がモデルとされる白く美しい女人のお姿。袴は50年に一度、取り替えられます。本尊と脇侍の木造観音菩薩立像(奈良時代・重文)、木造勢至菩薩立像(室町時代・重文)を特別に拝観できます。

所 奈良市西紀寺町45 ☎ 0742-22-4887

行 JR・近鉄奈良駅から市内循環(外回り)バス「紀寺町」下車、徒歩約3分



阿弥陀如来立像(県指定文化財)
写真: 璉城寺

◆ 朝のお参り・朝の勤行 ◆

一般参拝いただける朝のお参りと朝の勤行をご紹介します。

※祭典や行事などで実施されない場合がありますので、事前に各社寺にお問合せ下さい。

興善寺 P12 MAP A c-2 ☎ 0742-23-7007 ◎朝の勤行 ※要予約	石上神宮 MAP B a-1 ☎ 0743-62-0900 ◎朝拝(ちょうはい) 午前8時半頃～
十輪院 MAP A c-2 ☎ 0742-26-6635 ◎朝の勤行 午前8時半～ 体験作務 午前8時～ ※月曜休(祝日の場合は翌火曜)、予約不要	金峯山寺 P17 MAP B c-2 ☎ 0746-32-8371 ◎蔵王堂 朝座勤行(あさざごんぎょう) ※御開帳期間のみ有料
朝護孫子寺 P15 MAP C b-2 ☎ 0745-72-2277 ◎修行代(しゅぎょうだい) (修法と勤行)	長谷寺 P17 MAP B a-1 ☎ 0744-47-7001 ◎朝の勤行 4月～9月 午前6時半～ 10月～3月 午前7時～ ※受付は30分前から、団体の場合は要予約
極楽寺 MAP C c-2 ☎ 0743-57-2231 ◎朝のお勤め、朝茶の会(法話とお茶) 午前8時～9時 ※要予約	

【慈眼寺 A c-1】聖観世音菩薩:3/6(日) ※二の午
 【伝香寺 A c-2】地藏菩薩立像(重文) など:3/12(土)、7/23(土) ※地藏菩薩更衣法要
 【興善寺 A c-2】観経曼陀羅拝観:3/18(金)～3/24(木) ※要予約、9/20(火)～9/26(月) ※要予約
 お出かけの際は事前に最新情報をご確認ください。拝観料その他詳細は各社寺にお問い合わせください。(掲載内容は2022年2月現在のものです)



頭塔

MAP A d-2

史跡頭塔、浮彫石仏など 重文

4/29(金)・観〜5/8(日)

東大寺僧・実忠(じつちゅう)が築いた土塔の跡で、一辺32m、高さ10mのピラミッド形。奈良時代の僧・玄昉(げんぼう)の頭部を埋めたとも。各段に残された浮彫石仏も見ることができます。



史跡頭塔
写真：榎飛鳥園

所 奈良市高畑町921
☎ 0742-27-9866 (奈良県文化財保存課)
行 JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わいしちよう)」下車、徒歩5分
※現地駐車場なし。近隣の有料駐車場をご利用ください。
HP <https://www.pref.nara.jp/6709.htm>

不空院

MAP A d-2

本尊・不空羂索観音菩薩坐像など 重文など

4/29(金)・観〜5/8(日)

縁切り・縁結びで知られる古刹不空院では本尊・不空羂索観音菩薩坐像が特別公開されます。2022年1月に完成した宇賀弁財天女堂(鎮守堂)では秘仏・宇賀弁財天女坐像も期間中の(土)・(日)・(祝)に開帳されます。室内には天井画があり、四季折々の花が咲いています。



宇賀弁財天女坐像
写真：不空院

所 奈良市高畑町1365
☎ 0742-26-2910
行 JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わいしちよう)」下車、徒歩約10分
HP <https://www.fuku-in.com/>

般若寺

山吹 3月下旬〜4月下旬

あじさい 5月〜7月

コスモス 9月中旬〜11月上旬

MAP A d-1

白鳳秘仏寺宝特別公開 重文など

4/29(金)・観〜5/8(日)

聖武天皇が平城京の鬼門鎮護のため堂塔を建立したのが縁起。十三重石宝塔の軸石から発見された白鳳秘仏の数々や寺宝を公開。境内は四季折々の花々で飾られ、国宝楼門も必見です。



阿彌陀如来立像(重文)
写真：般若寺

所 奈良市般若寺町221
☎ 0742-22-6287
行 JR・近鉄奈良駅から青山住宅、州見台(くのみだい)八丁目行きバス「般若寺」下車、徒歩約3分
HP <http://www.hannyaji.com/>

五劫院

MAP A d-1

五劫思惟阿彌陀仏坐像 重文

8/1(月)〜8/11(木)・観

東大寺の北に位置する古刹。南都焼討に遭った東大寺の再興に尽力した重源上人が宋から請来したと伝わる五劫思惟阿彌陀仏坐像は果てしなく長い時間を瞑想されたお姿で、特に頭髪が個性的です。



五劫思惟阿彌陀仏坐像(重文)
写真：五劫院

所 奈良市北御門町24
☎ 0742-22-7694
行 JR・近鉄奈良駅から青山住宅、州見台(くのみだい)八丁目行きバス「今在家」下車、徒歩約8分

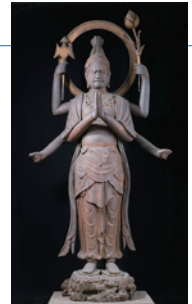
大安寺

MAP A b-2

秘仏・馬頭観音菩薩立像 重文

3/1(火)〜3/31(木)

聖徳太子が建立した熊凝精舎(くまごりしよ)が草創。南都七大寺のひとつです。がん封じ・病氣平癒にご利益ありとされ、馬頭観音菩薩立像は諸悪を食べ尽くし、災厄を除くとされる天平時代の秘仏です。



馬頭観音菩薩立像(重文)
写真：榎飛鳥園

所 奈良市大安寺2-18-1 ☎ 0742-61-6312
行 ●JR・近鉄奈良駅からシャープ前、白土町(しらつちよう)行きバス「大安寺」下車、徒歩約10分 ●JR奈良駅から徒歩約25分
HP <http://www.daianji.or.jp/>

帯解寺

桜 3月下旬〜4月中旬

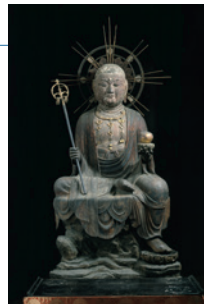
さるすべり 7月下旬〜9月中旬

MAP A d-1

秘仏・秘宝特別公開 重文など

3/1(火)〜3/8(火)

お腹に帯を締めているように見える本尊・帯解子安地藏菩薩(重文)には全国から多くの求子・安産祈願が寄せられています。その本尊のほか、春日赤童子画像など寺宝の仏像や仏画が特別公開されます。



帯解子安地藏菩薩像(重文)
写真：榎飛鳥園

所 奈良市市町734 ☎ 0742-61-3861
行 ●JR帯解駅から北へ徒歩約5分 ●近鉄奈良駅から天理駅行き、下山行きバス「下山」下車、西へ徒歩約10分
HP <http://www.obitokedera.or.jp/>

不退寺

レンギョウ 3月中旬〜4月上旬

黄しようぶ 5月上旬〜下旬

睡蓮 6月下旬〜11月中旬

MAP A b-1

在原業平朝臣画像、寺宝展

3/1(火)〜5/31(火) 5/28(土)のみ多宝塔特別公開(業平忌)

六歌仙のひとりに在原業平ゆかりの古刹で、正式名称は不退転法輪寺。本尊は業平自作とされる聖観音菩薩立像。在原業平朝臣画像や寺宝の公開時期は、レンギョウや黄しようぶなどが見頃です。



在原業平朝臣画像
写真：永野鹿鳴荘

所 奈良市法蓮町517 ☎ 0742-22-5278
行 ●JR・近鉄奈良駅から大和西大寺駅行き、航空自衛隊行きバス「一条高校前」下車、徒歩約5分 ●近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「不退寺口」下車、徒歩約3分 ●近鉄新大宮駅から徒歩約15分
HP <http://www3.kcn.ne.jp/~futaiji/>

正暦寺

桜 4月上旬〜中旬

MAP A d-1

春季特別公開 重文など

4/18(月)〜5/8(日)

992(正暦3)年、清流と澄んだ空気、新緑の美しい地に創建された古刹。瑠璃殿(収蔵庫)にて、台座に腰を掛け、踏割蓮華の上に足を置く秘仏本尊・薬師如来倚像(重文)や寺宝が特別公開されます。



薬師如来倚像(重文) 写真：正暦寺

所 奈良市菩提山町157 ☎ 0742-62-9569
行 ●JR・近鉄奈良駅からタクシー約25分 ●JR・近鉄天理駅からタクシー約20分
HP <http://shoryakoji.jp/>

【東大寺 A d-1】重源上人坐像(国宝)など《俊乗堂》：7/5(火) ※俊乗忌 ※法要終了後に特別開帳
【称名寺 A c-1】獨慮庵、本尊・阿彌陀如来坐像(重文)、釈迦如来坐像(重文)：5/15(日) ※珠光忌


ほっけじ 蓮 法華寺 6月下旬～7月中旬 MAP A b-1

じゅういちめんかんのん ぼ さつりゅうぞう
①十一面観音菩薩立像 国宝
3/20(日)～4/7(木)、6/5(日)～6/10(金)

くに し せき めいしやうていえん
②国史跡 名勝庭園
4/1(金)～6/10(金)

光明皇后の発願で創建。本尊・十一面観音菩薩立像は光明皇后がモデルとも。江戸時代初期の回遊式庭園の名勝庭園では5月頃カキツバタが見頃を迎えます。

所 奈良市法華寺町882 ☎ 0742-33-2261
行 ●JR・近鉄奈良駅から大和西大寺駅行き、航空自衛隊行きバスまたは近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「法華寺」下車、徒歩約3分 ●近鉄新大宮駅から徒歩約15分
HP https://hokkejimonzeki.or.jp/



①十一面観音菩薩立像 (国宝)
写真：梶飛鳥園

かいりゅうおう 雪柳 海龍王寺 3月中旬～4月中旬 MAP A b-1

じゅういちめんかんのん ぼ さつりゅうぞう じ ほうてん
十一面観音菩薩立像、寺宝展 重文など
3/23(木)～4/7(木)、5/1(日)～5/9(月)

遣唐使の航海安全祈願の寺として信仰されたことから、現在も旅行や留学の安全が祈願されています。雪柳や新緑が境内を彩る季節、光明皇后が刻んだ像をもとにした本尊・十一面観音菩薩立像などを拝観できます。

所 奈良市法華寺町897 ☎ 0742-33-5765
行 ●JR・近鉄奈良駅から大和西大寺駅行き、航空自衛隊行きバスまたは近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「法華寺」下車、徒歩すぐ ●近鉄新大宮駅から徒歩約15分
HP https://kairyuuouji.jp/



十一面観音菩薩立像 (重文)
写真：梶飛鳥園

やくしじ 桜 薬師寺 3月下旬～4月上旬 蓮 7月～8月中旬 MAP A a-2

さいとう しょうとくべつかい ひ
①西塔 初層特別開扉
3/1(木)～6/30(木)、9/16(金)～11/30(水)

じきどうとくべつかい
②食堂特別公開
3/1(木)～6/30(木)、8/13(土)～8/15(月)、9/16(金)～11/30(水)

げんじょうさんぞういん がらん だいとうさいいきへき が でん とくべつかい
③玄奘三蔵院伽藍・大唐西域壁画殿 特別公開
3/1(木)～6/30(木)、8/13(土)～8/15(月)、9/16(金)～11/30(水)

とうとう しょうとくべつかい ひ
④東塔 初層特別開扉 国宝
4/29(金)・祝～5/8(日)




④ 東塔 (国宝) 写真：薬師寺
② 食堂本尊・阿彌陀三尊浄土図 写真：薬師寺

きこうじ 蓮 喜光寺 6月下旬～8月上旬 午前中が見頃 MAP A a-2

べんてんどうしんえい う がじん ひふつ とくべつかい ひ
弁天堂神影 宇賀神 (秘仏) 特別開扉
6/16(木)～8/16(火) ※ロータスロード開催期間中

行基菩薩が創建し、東大寺大仏殿のモデルとして建てられたとされる本堂は「試みの大仏殿」と呼ばれます。特別開扉される宇賀神像は人頭蛇身の神秘的なお姿です。夏季には境内が約250鉢のハスの花で彩られます。

所 奈良市菅原町508 ☎ 0742-45-4630
行 ●近鉄尼ヶ辻駅から徒歩約10分 ●近鉄大和西大寺駅から徒歩約20分 ●JR・近鉄奈良駅から学園前駅(南)行きバス「阪奈草原」下車すぐ
HP http://www.kikouji.com/



宇賀神像 写真：喜光寺

さいだいじ 桜 西大寺 4月初旬～中旬 MAP A a-1

しゅうほうかんとくべつかい
聚宝館特別公開 国宝など
4/20(木)～5/10(火)

称徳天皇の勅願により建立された南都七大寺のひとつ。鎌倉時代に観尊によって再興されました。開館される聚宝館には平安時代の塔本四仏坐像(重文)や鎌倉時代の金銅宝塔(国宝)など、多数の尊像・寺宝が納められています。

所 奈良市西大寺芝町1-1-5 ☎ 0742-45-4700
行 近鉄大和西大寺駅から徒歩約3分
HP http://saidaiji.or.jp/



金銅宝塔 (国宝) 写真：梶飛鳥園

じょうるりじ 芙蓉 浄瑠璃寺 8月下旬 MAP B a-2

ひ ぶつ きつしょうてんによりぞう
①秘仏・吉祥天女立像 重文
3/21(月)・祝～5/20(金)

さんじゅうとうしゅうかい ひ やくしにらいぞう
②三重塔初層開扉・薬師如来坐像 国宝 重文
毎月8日、3/21(月)・祝、9/23(金)・祝(ただし好天の日に限る)

平安時代の浄土式庭園と九体阿彌陀如来像を安置する本堂(国宝)を持つ名刹。厨子入りの吉祥天女立像や三重塔(国宝)初層内陣の薬師如来坐像が公開されます。

所 京都府木津川市加茂町西小札場40 ☎ 0774-76-2390
行 JR加茂駅から加茂山の家行きバス「浄瑠璃寺前(浄瑠璃寺)」下車、徒歩約3分



①吉祥天女立像 (重文) 写真：梶飛鳥園

がんせんじ みつばつじ みやこわすれ あじさい MAP B a-2

岩船寺 4月上旬 4月～7月 6月上旬～7月上旬

ひ ぶつ じょういりかんのん ぼ さつ ひ ぶつ べんざいてん ひ ぶつ ら せつてん
①秘仏・如意輪観音菩薩、秘仏・弁財天、秘仏・羅刹天
4/1(金)～5/31(火)

さんじゅうとうしゅうかい ひ
②三重塔初層特別開扉 重文
4/29(金)・祝～5/8(日) ※雨天・荒天時は塔開扉中止の場合あり

約5000株のあじさいで有名な花の御寺。3体の秘仏が特別公開される他、ゴールデンウィークには三重塔初層の色鮮やかな内部壁画も拝観できます。

所 京都府木津川市加茂町岩船上ノ門43 ☎ 0774-76-3390
行 JR加茂駅から加茂山の家行きバス「岩船寺」下車、徒歩すぐ
HP https://gansenji.or.jp/



①秘仏・弁財天像
写真：梶飛鳥園

【唐招提寺 A a-2】①覚盛上人坐像(重文)など：5/19(火) ※中興忍梵網会(うちわまき) ②鑑真和尚坐像(国宝)：6/6(月)・6/7(火) 予約制 ※開山忍舎利会 ③地藏菩薩立像(重文)など：8/23(火)・8/24(水) ※地藏盆
お出かけの際は事前に最新情報をご確認ください。拝観料その他詳細は各社寺にお問い合わせください。(掲載内容は2022年2月現在のものです)



かいじゅうせんじ 海住山寺

MAP B a-1

はる じ ほうとくべつこうかい
春の寺宝特別公開

重文など

4/29(金)・例〜5/8(日)

天平7(735)年、聖武天皇が東大寺大仏造立平安祈願のため、良弁僧正に命じて建立されたと伝わる古刹。数々の寺宝とともに、初重に裳階(もこし)がついた国宝・五重塔も必見です。

所 京都府木津川市加茂町例幣海住山20

☎ 0774-76-2256

行 ●JR加茂駅西口から奥畑行きバス「海住山寺口」下車、徒歩約20分(※バスは平日のみ運行) ●JR加茂駅西口から和束町小杉行きバス「岡崎(加茂)」下車、徒歩約30分 ●JR加茂駅からタクシー約10分

HP <http://www.kaijyusenji.jp/>



五重塔(国宝) 写真: 朝飛鳥園

げんこうじ 現光寺

MAP B a-1

ほんぞん じゅういちめんくわんのんざどう
本尊・十一面観音坐像

重文

5/1(日)〜5/3(火)・例

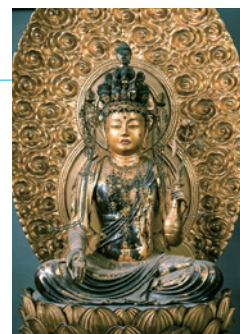
現光寺の収蔵庫に安置される本尊・木造十一面観音坐像(重文)は、慶派の仏師作と推定される全国にも数体という珍しい坐像のお姿です。

所 京都府木津川市加茂町北山ノ上9

☎ 0774-76-2256(海住山寺)

※お問い合わせは海住山寺までお願いします

行 JR加茂駅東口から徒歩約15分、お寺付近は道幅狭小・境内に駐車場はありません



十一面観音坐像(重文) 写真: 朝飛鳥園

まつおでら 松尾寺



5/15〜6/5

カサブランカ
7月中

MAP C c-1

にほんゆいいつ とねりしんのう にほんしよきへんざん どう
①日本唯一の舎人親王(日本書紀編纂)像

4/1(金)〜12/25(日)

しゅげんどう とうんのぎやうじやどうとうこうかい
②修験道まつり(役行者像等公開)

9/1(木)〜9/7(木)

日本書紀を編纂した舎人親王が開基と伝わる日本最古の厄除霊場。日本唯一の舎人親王像や、修験道の開祖で日本最大といわれている役行者像等を公開されます。

所 大和郡山市山田町683 ☎ 0743-53-5023

行 ●JR大和小泉駅(東口)から近鉄郡山駅行きバス、または近鉄郡山駅から大和小泉駅東口行きバス「松尾寺口」下車、徒歩約30分 ●JR大和小泉駅から徒歩約45分

HP <https://matsuodera.com/>



①舎人親王像 写真: 大和松尾寺

やたでら 矢田寺



あじさい
5月下旬〜7月上旬

MAP C c-1

じぞう ぼさつりやうどう えんまどう
地蔵菩薩立像、閻魔堂

重文など

6/1(木)〜6/30(木)

天武天皇が開基に関係する古刹。「矢田のお地蔵さん」と親しまれ、境内に無数のアジサイが咲き誇る頃、本堂で本尊・地蔵菩薩立像などを拝観できます。閻魔堂を安置する閻魔堂も特別公開されます。

所 大和郡山市矢田町3506

☎ 0743-53-1531(寺務所)

行 近鉄郡山駅から矢田寺前行きバス終点下車徒歩約10分 ※JR法隆寺駅から矢田寺前行き臨時バス運行予定(詳細は奈良交通にお問合せください)

HP <http://www.yatadera.or.jp/>



地蔵菩薩立像(重文) 写真: 矢田寺

とうみょうじ 東明寺

MAP C c-1

やくし りやうこうにょらいざどう
薬師瑠璃光如来坐像など

重文など

6/1(木)〜6/15(木)

舎人親王が持統天皇の眼病平癒を祈って建立。二本尊・薬師瑠璃光如来坐像や毘沙門天立像、吉祥天立像(いずれも重文)などが特別公開されます。期間中は予約不要で拝観することができます。

所 大和郡山市矢田町2230

☎ 0743-52-7320

行 近鉄郡山駅から小泉駅東口または矢田寺前行きバス「横山口」下車、徒歩30分

HP <http://toumyouji.com/>



本尊・薬師瑠璃光如来坐像(重文) 写真: 朝飛鳥園

ほうりゅうじ 法隆寺

MAP C c-1

ゆめどのほんぞん く せ かのんざうとくべつかい ひ
夢殿本尊救世観音像特別開扉

国宝

4/11(月)〜5/18(木)

現存する世界最古の木造建築物群(西院伽藍)を有する聖徳太子建立の寺院。太子供養の伽藍として建立された東院伽藍の夢殿(国宝)にて太子等身像と伝わる秘仏・救世観音菩薩立像(国宝)が特別開扉されます。

所 生駒郡斑鳩町法隆寺山内1-1

☎ 0745-75-2555

行 ●JR法隆寺駅から法隆寺参道行きバス終点下車、徒歩すく

●近鉄筒井駅から王寺駅行きバス「法隆寺前」下車、徒歩すく

HP <http://www.horyuji.or.jp/>



夢殿本尊・観音菩薩立像[救世観音](国宝) 写真: 朝飛鳥園

あんようじ 安養寺

MAP C d-2

あ み だ じやうりやうどう
阿弥陀如来立像

重文

3/18(金)〜3/27(日)

江戸時代初期に創建。特別公開される阿弥陀如来立像(重文)は鎌倉時代の仏師・快慶の作品といわれます。ふくよかな容貌や流麗な衣文線(えもんせん)など快慶仏ならではの特色と技法をじっくり拝観できます。

所 磯城郡田原本町八尾40

行 近鉄田原本駅から徒歩約20分またはタクシー約5分

HP <http://anyouji.jp/>

詳細、お問い合わせは安養寺HPをご確認ください



阿弥陀如来立像(重文) 写真: 田原本町教育委員会

ちやうごそんしじ 朝護孫子寺



桜
3月下旬〜4月上旬

MAP C b-2

おくひ ふつ びしゃもんてんのうどう
奥秘仏・毘沙門天王像

2/1(火)〜2/28(月)、4/1(金)〜4/17(日)、7/1(金)〜7/10(日)、8/6(土)〜8/21(日)、10/1(土)〜10/11(火)

「信ずべき貴ぶべき山」信貴山に、毘沙門天王を感得した聖徳太子が創建したと伝わる名刹。寅をシンボルとすることでも知られます。2022年の寅年は12年に一度の「寅年記念大法会」として、「奥秘仏・毘沙門天王像」が特別公開されます。

所 生駒郡平群町信貴山2280-1

☎ 0745-72-2277(本坊)

行 JR・近鉄王寺駅または近鉄信貴山下駅から信貴山門行きバス「信貴大橋」下車、徒歩約5分

HP <http://www.sigisan.or.jp/>



信貴山三尊像(お前立) 撮影: 吉田写真店

【法輪寺 C c-1】妙見菩薩立像など: 4/15(金) ※妙見会式
【吉田寺 C c-2】多宝塔(重文) 初層・大日如来坐像: 9/1(木) ※放生会

新型コロナウイルスの影響により、行事の中止や、日時の変更、予約・入場制限等の開催概要が変更になる場合があります。



かしはらじんぐう **つづじ** **橿原神宮** **4月中旬～5月下旬** MAP D a-1

ぶんか でん ほぞんしゅうり しぎょうとくべつこうかい
「文華殿」保存修理事業特別公開 **重文**

4/22(金)～5/8(日)

「旧織田屋形大書院（おおじよいん）及び玄関（文華殿）」は、織田有楽斎（うらくさい）の五男・尚長（ひさなが）を藩祖とする柳本藩の屋敷を、天理市柳本町から移築した建物。現在、保存修理が奈良県に委託され、工事が進められています。期間中、貴重な江戸期武家屋敷建築の裏側が特別公開されます。

所 橿原市久米町934 ☎ 0744-22-3271
行 近鉄橿原神宮前駅から徒歩約10分
HP <https://kashiharajingu.or.jp/>

昭和42年に移築された『文華殿』（重文）
写真：奈良県



かん の ん **おふさ観音** **5月中旬～6月中旬** MAP D a-1


ほんぞん じゅういちめんかんのん ぼさつりゅうぞう
①本尊・十一面観音菩薩立像
4/17(日)・4/18(月)

ひほう い にんぎょう しほうこうかい
②秘宝・生き人形、寺宝公開
5/15(日)～8/31(水)

厨子内に安置される秘仏本尊を拝観できるのは年に2日間だけ。また寺宝の公開期間中はバラや風鈴が境内を彩ります。

所 橿原市小房町6-22 ☎ 0744-22-2212
行 ●近鉄大八木駅から下市口駅行き、近鉄御所駅行きバス「小房（おふさ）」下車、徒歩約5分
●近鉄大八木駅から徒歩約25分またはタクシーで約10分 ●JR畝傍駅から徒歩約10分
HP <http://www.ofusa.jp/>

バラまつり 写真：おふさ観音



たちばなでら **橘寺** **3月下旬～4月中旬** MAP D a-2

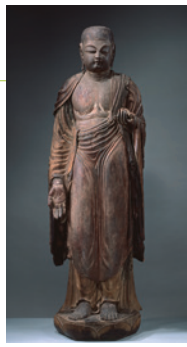
しゅうぞうでん しゅうぞうこ とくべつこうかい
聖倉殿（収蔵庫）特別公開 **重文など**

4/2(土)～5/5(木)・(祝)

聖徳太子生誕の地といわれ、太子建立の7カ寺の一つ。本堂の太子殿には、聖徳太子35歳の像（重文）が安置されています。聖倉殿にて伝・日羅立像（重文）や絹本著色太子絵伝が特別公開されます。往生院では、260点にもおよび華の天井画の下で写経ができます。

所 高市郡明日香村橘532 ☎ 0744-54-2026
行 近鉄飛鳥駅または近鉄橿原神宮前駅から明日香周遊バス「岡橋本」または「川原」下車、いずれも徒歩約3分
HP <https://tachibanadera-asuka.jimdo.com/>

伝・日羅立像（重文）
写真：朝飛鳥園



つばさかでら **壺阪寺** **3月下旬～4月上旬** **山吹** **4月中旬～4月下旬** **あじさい** **6月中旬～7月上旬** MAP D a-2

だいいひなん だら
①大難曼荼羅 3/1(火)～4/18(月)

に だいたうどう じかい ひ
②二大塔同時開扉
4/23(土)～7/3(日)

眼病に霊験あらたかな古刹。3,000体以上のお雛様が並ぶ大難曼荼羅は壮観。重文・三重塔と多宝塔の開扉、本尊の十一面千手観世音菩薩に浄布で触れられるお身拭い結縁が同時に開催されます。

所 高市郡高取町壺坂3 ☎ 0744-52-2016
行 近鉄壺阪山駅から壺阪寺前行きバス終点下車、徒歩すぐ
HP <http://www.tsubosaka1300.or.jp/>

つばさかかんのん みぬぐ
③壺阪観音お身拭い
特別参拝
4/23(土)～7/3(日)

本尊・十一面千手観世音菩薩坐像
(撮影：藤井金治)



おかでら **岡寺** **石楠花** **4月中旬～5月上旬** MAP D b-2


ほんどうないないじん とびらとくべつかい ひ
本堂内々陣お扉特別開扉 **重文**

4/2(土)～6/26(日)（予定）

西国第7番札所の厄除け霊場。高さ4.85mの本尊・如意輪観音坐像は日本最大の塑像（土でできた仏像）で、迫力ある全身を拝観できます。また厄除の観音様としても信仰を集めています。

所 高市郡明日香村岡806 ☎ 0744-54-2007
行 近鉄飛鳥駅または近鉄橿原神宮前駅から明日香周遊バス「岡寺前」下車、徒歩約10分
HP <https://www.okadera3307.com/>

塑造 如意輪観音坐像（重文）
写真：岡寺



たんざんじんじゃ **談山神社** **桜** **4月上旬～中旬** **あじさい** **6月中旬～7月中旬** MAP D b-2

だんぼうにょい りんかんのん ぼさつ ざ ぞう
談峯如意輪観音菩薩坐像

6/1(火)～7/31(日)

中大兄皇子と中臣鎌足（のち藤原鎌足）が国政改新の策を談合した多武峰（とうのみね）に建つ古社。ご祭神は鎌足公。世界唯一の木造十三重塔が壮麗です。足腰の病や出世、災難除けに霊験あらたかとされる秘仏が特別公開されます。

所 桜井市多武峰319 ☎ 0744-49-0001
行 JR・近鉄桜井駅から談山神社行きバス終点下車、徒歩約3分
HP <http://www.tanzan.or.jp/>

談峯如意輪観音菩薩坐像
写真：談山神社



ほうざん じ **寶山寺** MAP F a-2


し し かく **獅子閣** **重文**

5/2(月)～5/8(日)、8/7(日)、8/14(日)、8/21(日)、8/28(日)、9/23(金)・(祝)～9/25(日)

本堂本尊・不動明王像に加え、聖天堂に大聖歡喜天が祀られ、「生駒の聖天さん」として、信仰を集めています。獅子閣は明治17年落慶の洋風客殿。木製螺旋階段や色ガラス入りの扉・窓、2階ベランダ、細部に凝った造作は必見です。

所 生駒市門前町1-1 ☎ 0743-73-2006
行 近鉄生駒駅からケーブル「宝山寺」下車、徒歩約10分
HP <http://www.hozanji.com/>

獅子閣内部（重文）
写真：飛鳥園



あ べ もんじゅいん **安倍文殊院** **桜** **3月下旬～4月上旬** **コスモス** **9月中旬～10月下旬** MAP F a-2

きんかくうきみ どうれいほうかん はるなつ じ ほうてん
①金閣浮御堂霊宝館 春夏の寺宝展 **国宝など**
春：3/1(火)～5/31(火)、夏：6/1(火)～8/31(火)

ひ ぶつ じゅう に てん
②秘仏・十二天
4/29(金)・(祝)～5/5(木)・(祝)

安倍仲麻呂御尊像や秘仏を拝観できるほか、大型連休中のみ秘仏・十二天軸がすべてそろって公開されます。

所 桜井市阿部645 ☎ 0744-43-0002
行 ●JR・近鉄桜井駅から桜井市コミュニティバスまたは石舞台行きバス「安倍文殊院」下車、徒歩すぐ ●JR・近鉄桜井駅から徒歩約20分またはタクシー約5分
HP <https://www.abemonjuin.or.jp/>

本堂 写真：安倍文殊院



【霊山寺 F b-2】薬師三尊像（重文）：5/15(日) ※薔薇会式えと祭り
【當麻寺 G a-1】裏板曼荼羅、板光背など《曼荼羅堂》：4/13(火)～4/15(金)
【當麻寺 奥院 G a-1】奥院御影堂（本堂・重文）特別拝観：4/13(火)～5/5(木)・(祝)
お出かけの際は事前に最新情報をご確認ください。拝観料その他詳細は各社寺にお問い合わせください。（掲載内容は2022年2月現在のものです）



葛城

たいま であら
當麻寺
 こくほう とうとう さいとう しょうとくべつかいひ
国宝「東塔・西塔」初層特別開扉 国宝

7/16(土)～8/28(日)間の土日祝

奈良博にて行われる特別展「中将姫と當麻曼荼羅-祈りが紡ぐ物語-」の会期中、日本で唯一、現存している古代の東西双塔の特別公開が行われます。近年新しい発見があった塔ですが、一般的に公開されることは滅多にありません。期間中の土日祝のみ特別に開扉いたします。

所 葛城市當麻1263
 ☎ 0745-48-2008 (奥院)
 行 近鉄當麻寺駅から徒歩約15分
 HP <http://www.taimadera.or.jp>



西塔



東塔

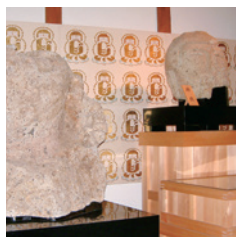
牡丹

せっこうじ
石光寺
 にほんさいこ せきぶつかいちよう
日本最古の石仏開帳

4/20(水)～5/20(金)

當麻曼荼羅を織った中将姫ゆかりの「染の井」「糸掛桜」が現存する寺院で、境内で発掘された、7世紀末頃の弥勒石仏が公開されます。例年、牡丹や芍薬が期間中に見頃を迎えます。

所 葛城市染野387
 ☎ 0745-48-2031
 行 ●近鉄二上神社口(にじょうじんじゃぐち) 駅から徒歩約13分
 ●近鉄當麻寺駅から徒歩約20分
 HP <https://sekkouji.or.jp/>



弥勒如来石仏 写真：石光寺

桜

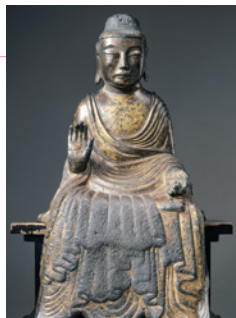
さくらもとぼう
櫻本坊
 4月上旬～下旬

しゃかにょらいざぞう
釈迦如来坐像 重文

4/2(土)～4/10(日)

天武天皇が桜の吉夢を見て創建した天武・持統天皇の勅願寺。神仏習合の修験道場としても知られている古刹で、白鳳時代の天武天皇ご念持仏である釈迦如来坐像(重文)が特別公開されます。

所 吉野郡吉野町吉野山1269
 ☎ 0746-32-5011
 行 近鉄吉野駅から徒歩約40分またはタクシー約10分
 HP <https://sakuramotobou.or.jp/>



釈迦如来坐像(重文) 写真：柳飛鳥園

桜

はせ であら
長谷寺
 3月下旬～4月中旬 牡丹 4月下旬～5月上旬 あじさい 6月中旬～7月中旬

ほんぞんだいかんのんさんぞう しんき とくべつはいかん
①本尊大観音尊像 春季特別拝観 重文

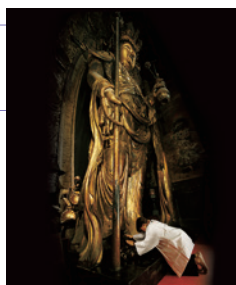
3/1(火)～7/10(日)

ほんぼうだいこうどうとくべつはいかん
②本坊大講堂特別拝観

3/1(火)～6/5(日) 重文など

日本最大級の木造仏、本尊・十一面観世音菩薩立像。普段は尊顔のみの拝観ですが、特別拝観では、お御足に触れてご縁を結んでいただけます。

所 桜井市初瀬731-1
 ☎ 0744-47-7001
 行 近鉄長谷寺駅から徒歩約15分
 HP <https://www.hasedera.or.jp/>



①本尊・十一面観世音菩薩立像(重文) 写真：長谷寺

中之坊

たいま であら なかの ぼう
當麻寺 中之坊 睡蓮 5月中旬～9月上旬

しんき とくべつてん うちかた なぎなた やり はつこうかい
①春季特別展(打刀・薙刀・槍 初公開)

4/13(水)～5/6(金)

なら こくりつはくぶつかんとくべつてんきようさん ちゅうじょうひめとくべつてん
②奈良国立博物館特別展協賛 中将姫特別展

7/14(水)～8/28(日)

みちび かのん へいあん じだい じゅうよう びじゅひん
③導き観音(平安時代・重要美術品)

毎月16日 13時30分～15時 ※祈願会参加者のみ

春季特別展では中之坊宝蔵にて令和元年に発見された中世の大和派の槍や薙刀のほか、備前長船派の打刀(室町時代)など刀剣類が初公開されます。また、奈良国立博物館での特別展「中将姫と當麻曼荼羅」にあわせ、中将姫の真筆とされる経巻『称讃浄土經』(奈良時代)や當麻曼荼羅の古写本『絹本着色當麻曼荼羅』(鎌倉時代)が特別公開されます。毎月16日に拝観可能な導き観音は中将姫の守り本尊だといわれている十一面観音像です。



①刀剣類 写真：當麻寺 中之坊



②絹本着色當麻曼荼羅 写真：當麻寺 中之坊

③導き観音 写真：柳飛鳥園



所 葛城市當麻1263 ☎ 0745-48-2001
 行 近鉄當麻寺駅から徒歩約15分
 HP <http://www.taimadera.org/>

桜

きんぶせんじ
金峯山寺
 4月上旬～下旬

にほんさいだい ひぶつほんぞんこんこう ざう だうだいこんげん とくべつ かいちよう
日本最大 秘仏本尊金剛蔵王大権現 特別ご開帳 重文

3/26(土)～5/8(日)

修験道の根本道場で、その開祖・役行者が感得したと伝わる日本最大秘仏・金剛蔵王大権現三尊(重文)が本尊。吉野山の桜も見頃を迎える時期に御開帳されます。像高約7mの青いお姿は必見です。

所 吉野郡吉野町吉野山2498
 ☎ 0746-32-8371
 行 近鉄吉野駅から徒歩約30分またはロープウェイ「吉野山」下車、徒歩約10分
 HP <https://www.kinpusen.or.jp/>



秘仏金剛蔵王大権現像【中尊】(重文) 写真：金峯山寺

山吹

えいさんじ
榮山寺
 4月下旬～5月上旬

ほんぞん やくしにょらいざぞう
①本尊・薬師如来坐像 重文

はつかくえんどうないじんさんぞうしやく ざう とくべつはいかん
②八角円堂内陣装飾画特別拝観 国宝など

①4/25(月)～5/29(日)

藤原不比等の長男・武智麻呂が創建。内陣に天平時代の極彩色壁画、仏画が残る国宝・八角円堂は、法隆寺夢殿と並ぶ貴重な天平建築として優美な姿を見せてくれます。

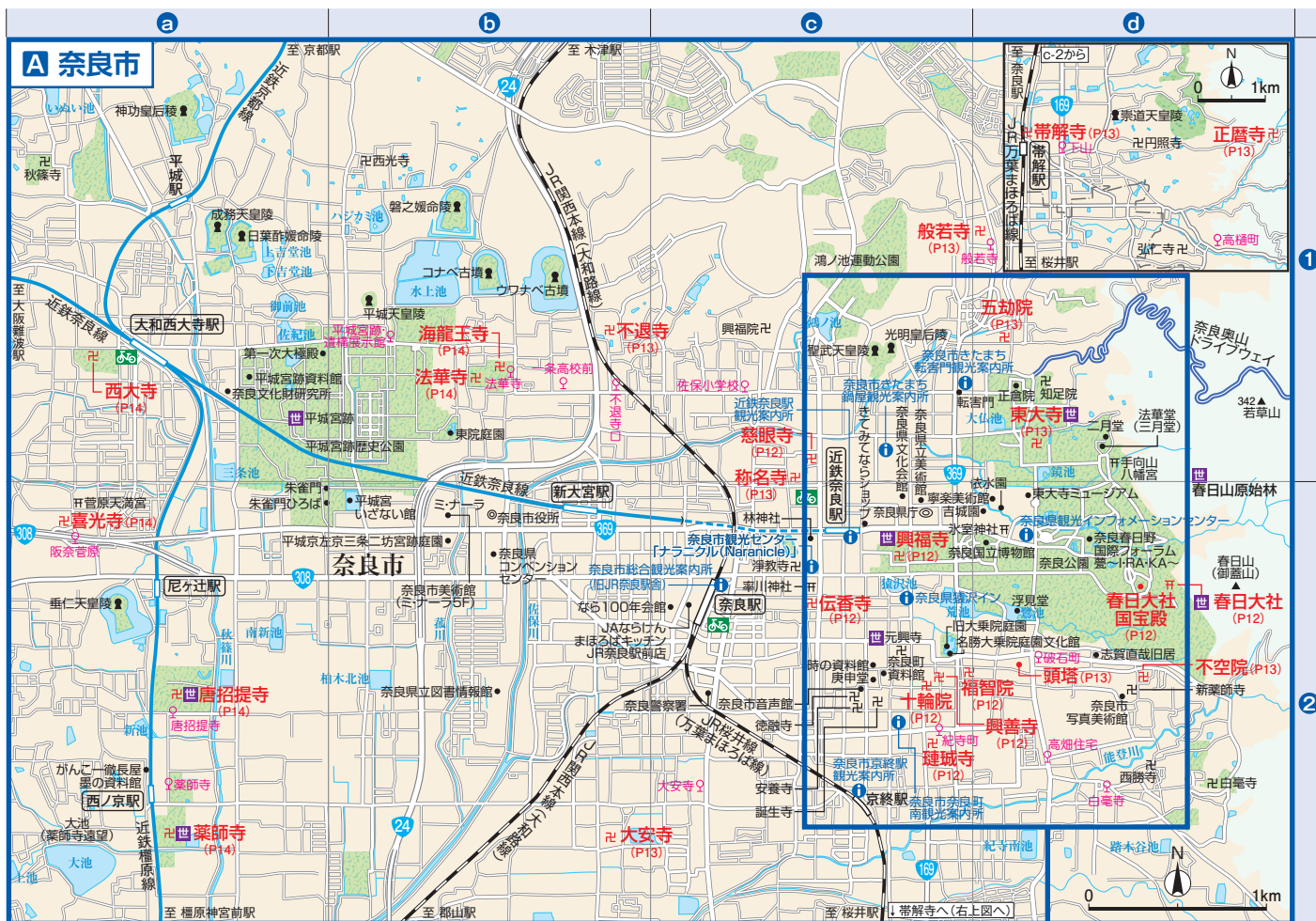
所 五條市小島町503 ☎ 0747-24-5557
 行 ●JR五条駅から八木駅(南)行きバス「榮山寺口」下車、徒歩約10分(※バス本数少ない) ●JR五条駅から徒歩約25分またはタクシー約5分
 HP <https://www.eisanji.com/>

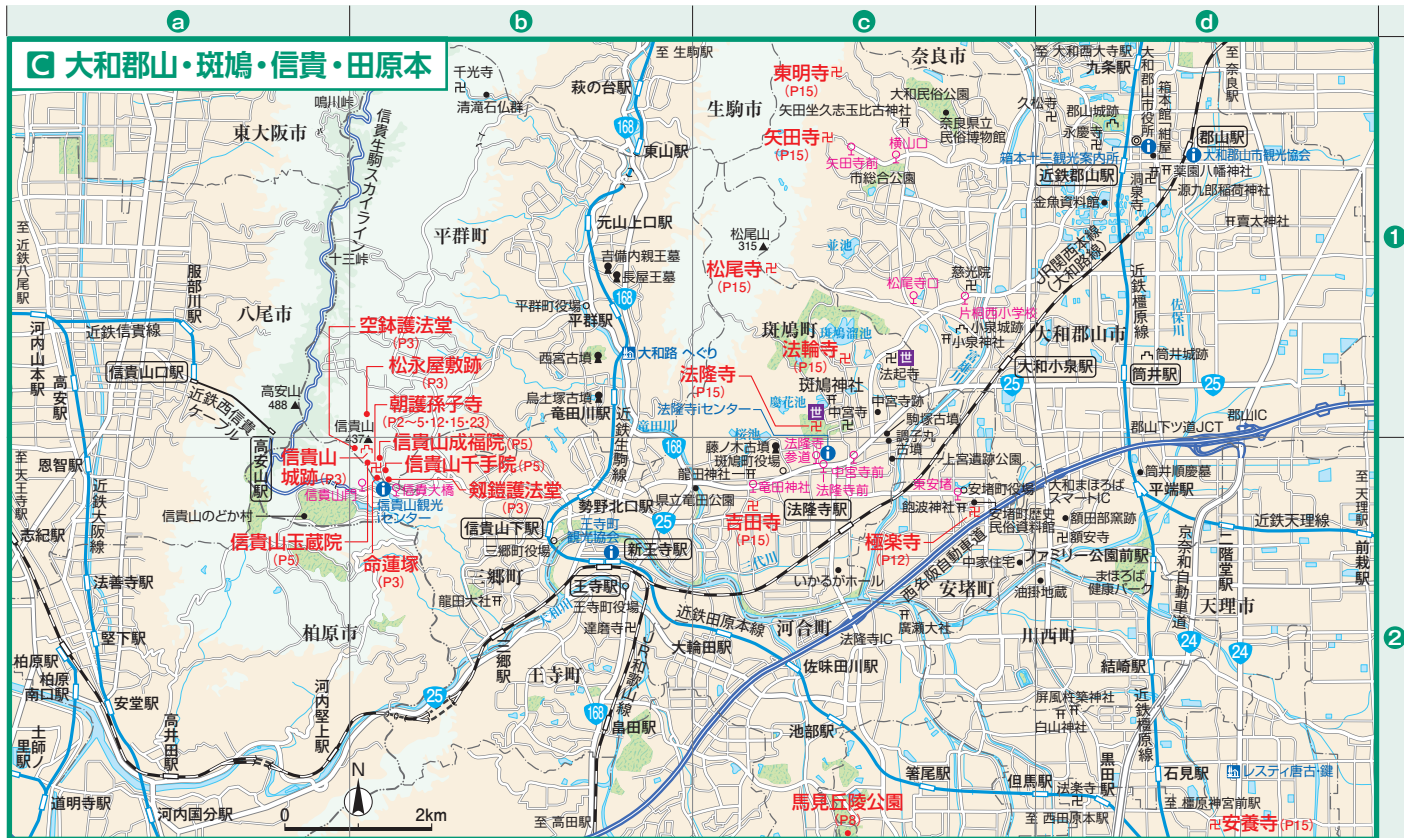


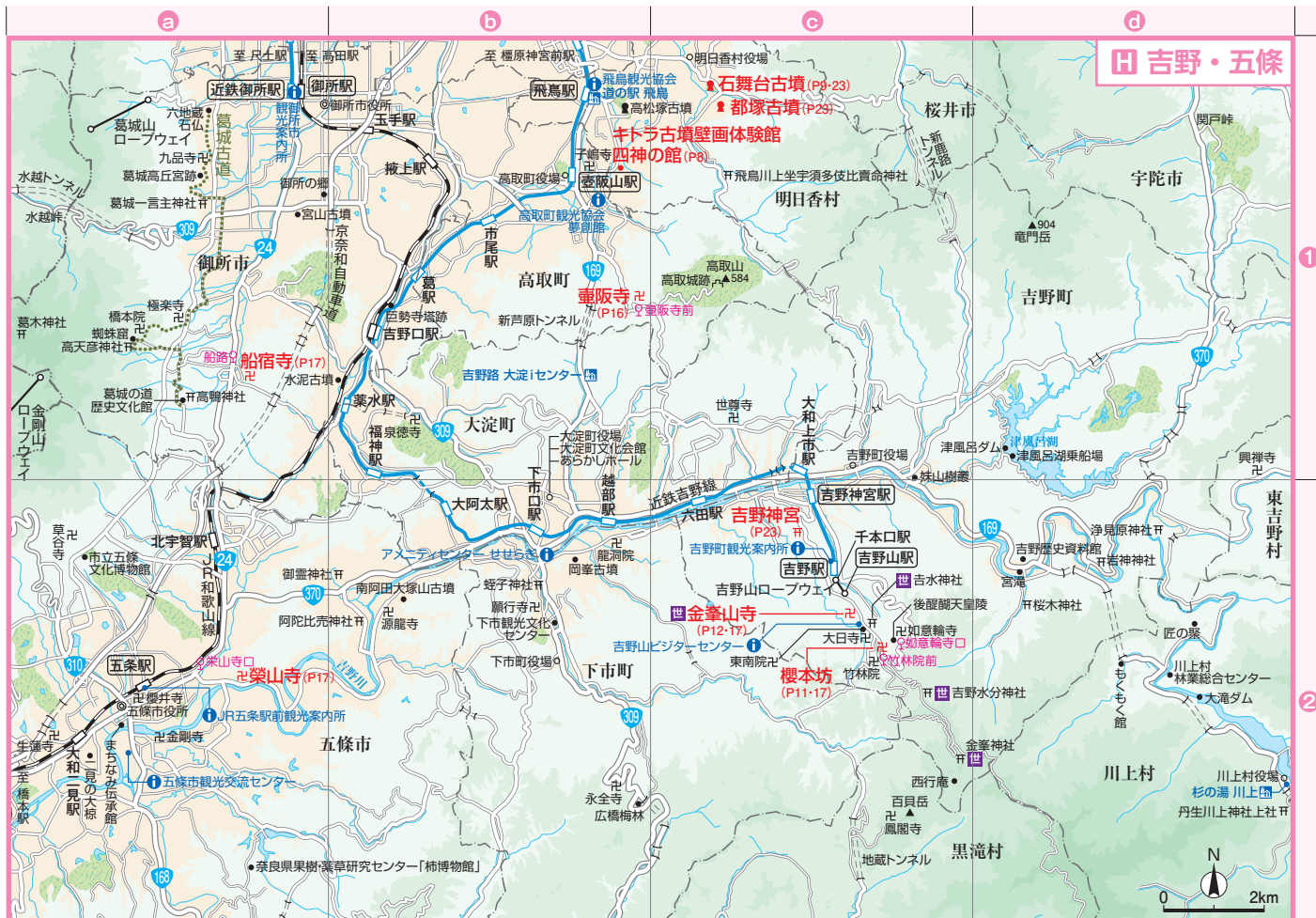
①本尊・薬師如来坐像(重文) 写真：榮山寺

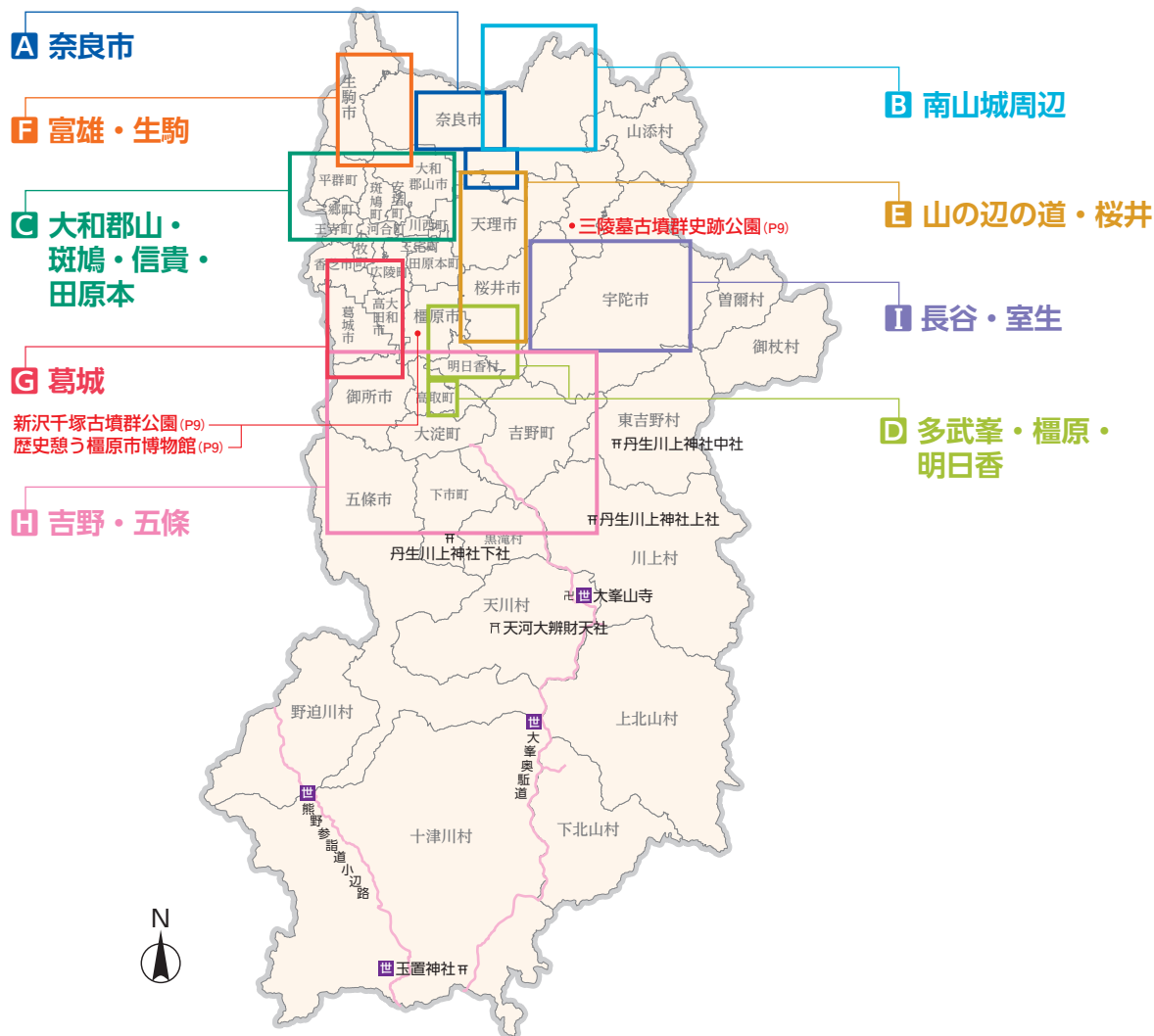
【船宿寺 1 a-1】薬師如来坐像：5/3(火)・祝 ※花法会

※吉野山の観桜期臨時バスについては、奈良交通ホームページ(<https://www.narakotsu.co.jp/>)にてご確認ください。









エリア	社寺名	掲載頁/地図	主な特別開帳内容	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
A 奈良市	春日大社	P12 A d-2	①冬季特別展 秘められた大和の名刀〈国宝〉（重文など） ②春日若宮 御本殿・内院初公開（重文）		2/15～4/3					
	興福寺	P12 A c-2	①北円堂特別公開〈国宝など〉 ②三重塔特別公開〈国宝など〉		4/9～4/24	10時～、11時～、13時～、14時～（各回先着20名）				
	福智院	P12 A c-2	宝冠十一面観音菩薩立像		3/17～3/23			7/7 ※弁才天供（10時～）		
	璉城寺	P12 A c-2	阿弥陀如来立像など（重文など）				5/1～5/31			
	慈眼寺	P12 A c-1	聖観世音菩薩	3/6 ※二の午						
	伝香寺	P12 A c-2	地藏菩薩立像（重文）など	3/12				7/23 ※地藏菩薩更衣法要		
	興善寺	P12 A c-2	観経曼陀羅拜観	3/18～3/24 ※要予約				9/20～9/26 ※要予約		
	不空院	P13 A d-2	本尊・不空羂索観音菩薩坐像など（重文など）			4/29～5/8				
	頭塔	P13 A d-2	史跡頭塔、浮彫石仏など（重文）			4/29～5/8				
	五劫院	P13 A d-1	五劫思惟阿弥陀仏坐像（重文）						8/1～8/11	
	般若寺	P13 A d-1	白鳳秘仏寺宝特別公開（重文など）			4/29～5/8				
	帯解寺	P13 A d-1	秘仏・秘宝特別公開（重文など）	3/1～3/8						
	大安寺	P13 A b-2	秘仏・馬頭観音菩薩立像（重文）		3/1～3/31					
	正暦寺	P13 A d-1	春季特別公開（重文など）			4/18～5/8				
	不退寺	P13 A b-1	在原業平朝臣画像、寺宝展			3/1～5/31	5/28土のみ多宝塔特別公開（業平忌）			
	東大寺	P13 A d-1	重源上人坐像〈国宝〉など 《俊乗堂》		7/5 ※俊乗忌 ※法要終了後に特別開帳					
	称名寺	P13 A c-1	獨逸庵、本尊・阿弥陀如来坐像（重文）、釈迦如来坐像（重文）			5/15 ※珠光忌				
	海龍王寺	P14 A b-1	十一面観音菩薩立像、寺宝展（重文など）		3/20～4/7	3/23～4/7、5/1～5/9				
	法華寺	P14 A b-1	①十一面観音菩薩立像〈国宝〉 ②国史跡 名勝庭園				4/1～6/10			
	喜光寺	P14 A a-2	弁天堂神影 宇賀神（秘仏） 特別開扉	6/16～8/16 ※ロータスロード開催期間中						
	薬師寺	P14 A a-2	①西塔 初層特別開扉		3/1～6/30			9/16～11/30		
			②食堂特別公開		3/1～6/30			8/13～8/15 9/16～11/30		
			③玄奘三蔵院加蓋・大唐西域壁画殿 特別公開		3/1～6/30			8/13～8/15 9/16～11/30		
			④東塔 初層特別開扉〈国宝〉			4/29～5/8				
	西大寺	P14 A a-1	聚宝館特別公開〈国宝など〉		4/20～5/10					
	唐招提寺	P14 A a-2	①覚盛上人坐像（重文）など			5/19 ※中興忌梵網会（うちわまき）				
			②鑑真和上坐像〈国宝〉			6/6・6/7 予約制 ※開山忌舍利会				
			③地藏菩薩立像（重文）など			8/23・8/24 ※地藏盆				
B 南山城 周辺	岩船寺	P14 B a-2	①秘仏・如意輪観音菩薩、秘仏・弁財天、秘仏・羅刹天 ②三重塔初層特別開扉（重文）			4/1～5/31				
	浄瑠璃寺	P14 B a-2	①秘仏・吉祥天女立像（重文） ②三重塔初層開扉〈国宝〉・薬師如来坐像（重文）		毎月8日、3/21		9/23 ※ただし好天の日に限る			
	現光寺	P15 B a-1	本尊・十一面観音坐像（重文）			5/1～5/3				
	海住山寺	P15 B a-1	春の寺宝特別公開（重文など）			4/29～5/8				
C 大和郡山 斑鳩 信貴 田原本	矢田寺	P15 C c-1	地藏菩薩立像、閻魔堂（重文など）				6/1～6/30			
	松尾寺	P15 C c-1	①日本唯一の舎人親王（日本書紀編纂）像 ②修験道まつり（役行者像等公開）				4/1～12/25		9/1～9/7	
	法隆寺	P15 C c-1	夢殿本尊救世観音像特別開扉〈国宝〉			4/11～5/18				
	東明寺	P15 C c-1	薬師瑠璃光如来坐像など（重文など）			6/1～6/15				
	朝護孫子寺	P15 C b-2	奥秘仏・毘沙門天王像	2/1～2/28	4/1～4/17、7/1～7/10	8/6～8/21			10/1～10/11	
	安養寺	P15 C d-2	阿弥陀如来立像（重文）		3/18～3/27					
	法輪寺	P15 C c-1	妙見菩薩立像など		4/15 ※妙見会式					
	吉田寺	P15 C c-2	多宝塔（重文） 初層・大日如来坐像					9/1 ※放生会		
D 多武峯 橿原 明日香	おふさ観音	P16 D a-1	①本尊・十一面観音菩薩立像 ②秘宝・生き人形、寺宝公開		4/17・4/18		5/15～8/31			
	橿原神宮	P16 D a-1	「文華殿」保存修理 事業特別公開（重文）			4/22～5/8				
	壺阪寺 （南法華寺）	P16 D a-2	①大雛曼荼羅		3/1～4/18					
			②二大塔同時開扉 ③壺阪観音お身拭い特別参拝			4/23～7/3 4/23～7/3				
	橘寺	P16 D a-2	聖倉殿（收藏庫）特別公開（重文など）			4/2～5/5				
	談山神社	P16 D b-2	談華如意輪観音菩薩坐像			6/1～7/31				
E 山の辺の道・桜井	岡寺	P16 D b-2	本堂内々陣お屏特別開扉（重文）				4/2～6/26（予定）			
	安倍文殊院	P16 E a-2	①金閣浮御堂霊宝館 春夏の寺宝展〈国宝など〉 ②秘仏・十二天	（春）3/1～5/31		（夏）6/1～8/31				
F 富雄・生駒	寶山寺	P16 F a-2	獅子閣（重文）		5/2～5/8	8/7、8/14、8/21、8/28			9/23～9/25	
	靈山寺	P16 F b-2	薬師三尊像（重文）			5/15 ※薔薇会式えと祭り				
G 葛城	當麻寺	P16 G a-1	裏板曼荼羅、板光背など《曼荼羅堂》		4/13～4/15					
	當麻寺 奥院	P16 G a-1	奥院御影堂（本堂・重文） 特別拝観		4/13～5/5					
	當麻寺 中之坊	P17 G a-1	①春季特別展（打刀・薙刀・槍 初公開） ②奈良国立博物館特別展協賛 中將姫特別展		4/13～5/6		7/14～8/28			
			③導き観音（平安時代・重要美術品）			毎月16日 13時30分～15時 ※祈願会参加者のみ				
	當麻寺	P17 G a-1	国宝「東塔・西塔」初層特別開扉〈国宝〉			7/16～8/28 ※土日祝のみ				
H 吉野 五條	石光寺	P17 G a-1	日本最古の石仏開帳			4/20～5/20				
	金峯山寺	P17 H c-2	日本最大 秘仏本尊金剛藏王大権現 特別ご開帳（重文）		3/26～5/8					
	櫻本坊	P17 H c-2	釈迦如来坐像（重文）		4/2～4/10					
	榮山寺	P17 H a-2	①本尊・薬師如来坐像（重文） ②八角円堂内内陣装飾画特別拝観〈国宝など〉			4/25～5/29 4/25～5/29				
I 長谷・室生	船宿寺	P17 H a-1	薬師如来坐像			5/3 ※花法会				
	長谷寺	P17 I a-1	①本尊大観音尊像 春季特別拝観（重文） ②本坊大講堂特別拝観（重文など）				3/1～7/10 3/1～6/5			



奈良うまし夏めぐり

きっと見つかる 奈良旅いろいろ

2022年6月～9月

信貴山朝護孫子寺 (しぎさん ちょうごそんじ)

MAP P19 ㉔ b-2 平群町

奥秘仏御開帳と特別祈禱 国宝「信貴山縁起絵巻」拝観も

12年に一度、寅年にのみご開帳される奥秘仏を僧侶のご案内で参拝。霊宝館では信貴山朝護孫子寺の中興開山命蓮上人に関する物語を描いた国宝信貴山縁起絵巻「延喜加持の巻」も拝観できます。

開催日 8/10(水) 8/11(木)・(祝) 8/12(金) 8/19(金) 8/20(土) 8/21(日) 10:15～(所要時間:約60分)
参加費 ¥5,500 **最少催行人数** 5名



信貴山三尊像(お前立)
撮影:吉田写真店

飛鳥 (あすか)

MAP P19 ㉔ b-2 明日香村

都塚古墳 通常非公開の「都塚古墳」内部公開! 最大級の石室「石舞台古墳」と飛鳥寺もご案内

通常公開していない「都塚古墳」の内部に入り、安置されている家形石棺や石室を間近でご覧いただけます。ガイドの案内で蘇我氏四代の軌跡をたどる飛鳥散歩をお楽しみください。

開催日 6/4(土) 6/19(日) 7/2(土) 7/17(日) 8/7(日) 9/10(土) 9/18(日) 9/25(日) 9:45～(所要時間:約200分 移動時間含む)
大人4,000円、小学生以下3,400円
※コース移動中にかかる交通費を含みます。
最少催行人数 5名



都塚古墳内部

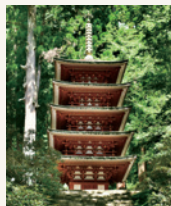
室生寺 (むろうじ)

MAP P21 ㉑ d-1 宇陀市

僧侶と茶話会 女人高野を満喫

写真家・土門拳の常宿だった室生寺門前の橋本屋で人気の山菜ランチに舌鼓。食事の後は室生寺の僧侶と「茶話会」!その後は、僧侶が緑豊かな境内をご案内。

開催日 6/5(日) 6/11(土) 6/19(日) 6/25(土) 7/3(日) 7/9(土) 7/16(土) 7/23(土) 7/31(日) 8/7(日) 8/27(土) 9/4(日) 9/10(土) 12:00～(所要時間:約120分)
参加費 ¥8,000円 **最少催行人数** 3名



五重塔

岡寺 (おかでら)

MAP P19 ㉔ b-2 明日香村

通常非公開の書院でSNS!映える『あんみつ』発信!

僧侶のご案内で通常非公開の重要文化財「書院」及び屏風「両部大経感得図」も特別拝観。新書院では寧楽菓子司中西与三郎特製「あんみつ」をお召しあがりいただけます。映えるSNSを発信してください!

開催日 6/11(土) 6/25(土) 7/9(土) 7/25(日) 9/5(日) 9/12(日) 13:30～(所要時間:約90分)
参加費 ¥4,500 **最少催行人数** 5名



華水盤とあんみつ(2021年より)

長谷寺 (はせでら)

MAP P21 ㉑ a-1 桜井市

長谷寺ご本尊特別参拝と「やまと薬膳」ランチ

長谷寺僧侶による本尊十一面観音菩薩(重文)などのご案内と、その参道の古民家を起点に世界で活躍する薬膳料理研究家オオニシ恭子氏による特別コラボ!

開催日 6/27(日) 7/5(火) 7/24(日) 8/19(金) 8/29(日) 9/6(火) 9/27(火) 10:30～(所要時間:約180分)
参加費 ¥12,000 **最少催行人数** 5名



十一面観音菩薩立像

吉野神宮 (よしのじんぐう)

MAP P20 ㉒ c-2 吉野町

ご本殿昇殿参拝と境内ご案内 ヒノキ香スティックのお守りチャームづくり

吉野神宮の社殿は総ヒノキ造り。その社殿と同じ貴重なヒノキ精油で癒しの香りお守りチャーム(1つ)をつくり、ご祈禱を受けてお持ち帰りいただけます。神職のご案内で南北朝時代に思いを馳せましょう。

開催日 6/1(水)～9/30(金)※除外日:毎月1日と21日の午前中、第3土曜日7/31(日) 9/26(日) 9/27(火) 10:30～(所要時間:約90～120分※人数により変わります)
参加費 ¥5,000 **最少催行人数** 1名



お守りチャーム

お申し込み・お問い合わせ

ご参加には**事前にお申し込み**が必要です。(開催日の4日前までにお申し込みください。)

最少催行人数に満たない場合、開催日の10日前に中止とすることがあります。

※全コース、神職や僧侶のご案内付き。 ※行事等により催行中止になる場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、スケジュール・内容等変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

TEL: 0742-81-8680 9:00～17:00 (土日祝・年末年始除く)

うまし奈良めぐり実行委員会事務局 (奈良県ビクターズビューロー内)

詳しくは、

うまし奈良めぐり

検索

他にも
特別企画が
盛りだくさん!



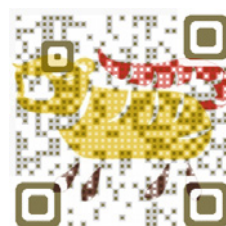
『祈りの回廊』読者プレゼント!!

応募期間 2022年3月1日～2022年9月30日まで

皆様のご感想・ご意見を今後の参考にさせていただくために本誌アンケートへのご協力をお願いします。
アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で「祈りの回廊 オリジナル筆箋」をプレゼント!!

【動作条件】●ご利用端末に応じて以下のブラウザでアクセスください。iOS (iPhone iPad)=Safari ●Android=Chrome ●リーダーアプリをご利用の場合はアプリ内ブラウザを選択せず、上記ブラウザをご利用ください。●上記ブラウザを使用しても正常に動作しない場合は、『シークレットモード/プライベートモードを解除』『cookieとJava scriptをオン』の状態でご覧いただけますようお願いいたします。

アンケートはこちら



抽選で 祈りの回廊
オリジナル筆箋
プレゼント!!



https://qclear.cloud/kspkk/inori_22harunatsu

※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

奈良アクセスガイド



交通のお問い合わせ

JR 西日本お客様センター
☎ 0570-00-2486

近鉄電車テレホンセンター
☎ 050-3536-3957

奈良交通お客様サービスセンター
☎ 0742-20-3100

奈良交通総合予約センター
(高速・リムジンバス等)
☎ 0742-22-5110

奈良県タクシー協会
☎ 0743-57-0073

	新幹線		阪神線
	JR線		その他私鉄線
	近鉄線		その他地下鉄線
	奈良交通高速・リムジンバス		ロープウェイ・ケーブル

● JR 西日本 おトクなきっぷ情報

JRのきっぷは駅に行かずにネットで予約。

- ますます選べるおトクなきっぷ!
- チケットレスサービスがさらにベリに!
- 見やすい画面でスムーズ予約!
- 予約時間が23:30まで延長!
- 女性専用席の予約が可能に!
- コンビニなどで現金払いが可能に!

さらにJ-WESTカードにご入会いただくと、
eきっぷなど会員限定の
割引きっぷをご利用いただけます!

列車時刻やおトクなきっぷなどのご利用条件等、詳しくはJR西日本の主な駅のパンフレットまたは「JRおでかけネット」[検索](#)でご確認ください。

時刻・運賃・商品情報などのお問い合わせは
JR西日本お客様センター TEL.0570-00-2486
京阪神地区(6:00~23:00) 年中無休(固定電話からは市内通話料でご利用可能です。)

● 近鉄のおトクな情報

わたしは、奈良派。

知っているつもりで訪ねると、
知らない物語がいっぱい。
奈良の旬なおでかけ情報をお届けします。

公式Instagram
@watashiha_naraha_official

公式Webサイト

お得なきっぷ情報
奈良世界遺産フリーきっぷ

近鉄電車往復乗車券とフリー区間の近鉄電車・奈良交通バスが自由に乗降できるきっぷを割引セット。

近鉄電車テレホンセンター
050-3536-3957 / 8:00-21:00 / 年中無休

[近鉄 きっぷ情報](#) [検索](#) **近鉄**

大和路秀麗八十八面観音巡礼公式ホームページ

「八十八面観音巡礼」は仏教文化が深く息づく奈良の八寺院を訪れ、美しい十一面観音を巡礼する旅。人生における全ての厄災から救われる巡礼として信仰を集めています。

- ・八十八面観音様を無理なく巡礼いただけるモデルコース紹介
- ・八十八面特別ご朱印のいただき方も詳しく解説
- ・「朝一番の境内ぐるり360°」でハケ寺の清々しい空気感が伝わってまいります

<http://yamatoji88.jp/> [八十八面観音巡礼](#) [検索](#)

次回の大和路秀麗八十八面観音霊場の法話会はコロナ禍の状況を鑑み、秋頃開催の予定です。決定次第ホームページでお知らせいたします。

祈りの回廊 <http://inori.nara-kankou.or.jp/> 奈良県観光[公式サイト]あをによし なら旅ネット <http://yamatoji.nara-kankou.or.jp/>

奈良県観光局 観光プロモーション課 〒630-8501 奈良市登大路町30番地 TEL:0742-27-8482 FAX:0742-27-3510

※当誌面掲載の写真・図版・記事等の無断複写・転載を禁じます。 ※本記載内容は2022年2月現在のものであり、内容が変更となる場合があります。